



IP テレフォニー システムのインストールおよび アップグレード

Cisco Unified Communications System Release 6.0(1)

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意
(www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。
米国サイト掲載ドキュメントとの差異が生じる場合があるため、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。
また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。見当たらない場合には、代理店にご連絡ください。

シスコが採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティングシステムの UCB (University of California, Berkeley) パブリック ドメインバージョンとして、UCB が開発したプログラムを最適化したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、すべてのマニュアルおよび上記各社のソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記各社は、商品性や特定の目的への適合性、権利を侵害しないことに関する、または取り扱い、使用、または取り引きによって発生する、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその代理店は、このマニュアルの使用またはこのマニュアルを使用できないことによって起こる制約、利益の損失、データの損傷など間接的で偶発的に起こる特殊な損害のあらゆる可能性がシスコまたは代理店に知らされていても、それらに対する責任を一切負いかねます。

CCVP, the Cisco logo, and the Cisco Square Bridge logo are trademarks of Cisco Systems, Inc.; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn is a service mark of Cisco Systems, Inc.; and Access Registrar, Aironet, BPX, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherFast, EtherSwitch, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, HomeLink, Internet Quotient, IOS, iPhone, IP/TV, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, iQuick Study, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MGX, Networking Academy, Network Registrar, Packet, PIX, ProConnect, ScriptShare, SMARTnet, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, and TransPath are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0705R)

IP テレフォニー システムのインストールおよびアップグレード - Cisco Unified Communications 6.0(1)

Copyright © 2007 Cisco Systems, Inc.

All rights reserved.

Copyright © 2008, シスコシステムズ合同会社 .

All rights reserved.



CONTENTS

このマニュアルについて	vii
概要	vii
対象読者	vii
マニュアルの構成	viii
関連マニュアル	ix
技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン	ix

PART 1

IP テレフォニー システムのインストール

CHAPTER 1

システム インストールの計画	1-1
Cisco Unified Communications System の概要	1-1
このインストール マニュアルの適用範囲	1-2
システム インストールの概要	1-3
インストール タイプ	1-3
リリース セット	1-3
レガシー展開とインストール ベース展開のリリース セット	1-3
グリーンフィールド展開のリリース セット	1-4
システム インストールのロードマップ	1-4
コンポーネント インストールの概要	1-5
システム インストールの方法	1-7
新しいハードウェアを使用した単一ステージ インストール (グリーンフィールド展開の場合)	1-7
新しいハードウェアを使用した単一ステージ インストール (レガシー展開の場合)	1-7
新しいハードウェアを使用したマルチステージ インストール (レガシー展開の場合)	1-7
マルチサイトの段階的インストール	1-7
相互運用性と互換性に関するポータル	1-8

CHAPTER 2

システム インストールの準備	2-1
始める前に	2-2
システム インストールのアプローチ	2-3
リリース セット バージョン	2-4

システム インストールの依存関係 2-8

CHAPTER 3

システム インストールの実行 3-1

展開モデル 3-2

単一サイト モデル 3-2

SRST を使用した集中型マルチサイト モデル 3-3

分散型マルチサイト WAN モデル 3-4

WAN を介したクラスタ化モデル 3-4

コンポーネントのインストール 3-5

単一ステージ インストール 3-5

マルチステージ システム インストール 3-6

インストール後の作業 3-8

関連資料 3-9

互換性ガイド 3-9

コンポーネントのリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアル 3-9

PART 2

IP テレフォニー システムのアップグレード

CHAPTER 4

システム アップグレードの計画 4-1

Cisco Unified Communications System の概要 4-2

このアップグレード マニュアルの適用範囲 4-2

リリース セット 4-3

アップグレードのロードマップ 4-4

アップグレードの概要 4-6

ベース リリース セット内の既存のコンポーネント 4-6

ターゲット リリース セット内の新しいコンポーネントおよび機能 4-9

IP Communications Systems Release 4.4 からアップグレードする場合の新しいコンポーネント 4-9

Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) からアップグレードする場合の新しいコンポーネント 4-10

Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) からアップグレードする場合の新しいコンポーネント 4-10

ターゲット リリース セットに含まれていないコンポーネント 4-11

システムのアップグレード パス 4-12

IPC Systems Test リリース セットからのアップグレード 4-12

Cisco Unified Communications System リリース セットからのアップグレード 4-13

Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) へのアップグレード パス 4-13

システム アップグレードの方法 4-14

既存のハードウェアを使用した単一ステージ アップグレード	4-15
新しいハードウェアを使用した単一ステージ アップグレード	4-16
既存のハードウェアを使用したマルチステージ システム アップグレード (ハイブリッド システム)	4-17
マルチサイト移行 (ハイブリッド ネットワーク)	4-19

CHAPTER 5

システム アップグレードの準備	5-1
システム アップグレードのアプローチ	5-2
システム アップグレードの依存関係	5-3
Cisco Unified Communications Manager のアップグレードと互換性に関する考慮事項	5-3
Cisco Unified Communications Manager Release 4.x から Cisco Unified Communications Manager へのアップグレード Release 6.0(1)	5-3
Cisco Unified Communications Manager 5.x から Cisco Unified Communications Manager へのアップグレード Release 6.0(1)	5-4
Customer Response Solutions に関する考慮事項	5-6
Cisco Unified IP Phone に関する考慮事項	5-6
下位互換性の問題	5-7
下位互換性のシナリオ	5-7
アップグレード リリース バージョン	5-10
Release 4.4 と Release 6.0(1) のソフトウェア リリース セット	5-10
Release 5.0(2) と Release 6.0(1) のソフトウェア リリース セット	5-15
Release 5.1(1) と Release 6.0(1) のソフトウェア リリース セット	5-19

CHAPTER 6

システム アップグレードの実行	6-1
IPT 展開モデル	6-2
単一サイト モデル	6-2
SRST を使用した集中型マルチサイト モデル	6-3
分散型マルチサイト WAN モデル	6-5
WAN を介したクラスタ化モデル	6-6
IPT コンポーネントのアップグレード	6-9
単一ステージ アップグレード	6-9
マルチステージ システム アップグレード	6-10
関連資料	6-14
互換性ガイド	6-14
コンポーネントのリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアル	6-14

INDEX

索引



このマニュアルについて

概要

このマニュアルでは、Cisco Unified Communications System のテストの一部としてテストおよび検証された IP Telephony(IPT; IP テレフォニー)コンポーネントおよび設定に関するインストールとアップグレードについて説明します。このマニュアルは、次のとおり 2 部構成になっています。

- 第 1 部 : IP テレフォニー システムのインストール : Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) に IPT コンポーネントをインストールするためのシステムレベルの手順について説明します。
- 第 2 部 : IP テレフォニー システムのアップグレード : IPT 環境のソフトウェアおよびハードウェア コンポーネントを、IP Communications Systems Release 4.4 や Cisco Unified Communications Release 5.0(2) および Release 5.1(1) から Cisco Unified Communications Release 6.0(1) へアップグレードするためのシステムレベルの手順について説明します。

また、互換性に関する関連情報、リリース間のアップグレードパス、およびさまざまな規模のネットワーク インストールに対応するアップグレード方法についても説明します。さらに、個別のテストサイトのアップグレードシーケンスについて、コンポーネントのアップグレード順序に重点を置きながら説明し、個別コンポーネントのインストールおよびアップグレード マニュアルへの参照も示します。



(注)

IPT コンポーネントの名前の多くは、Cisco Unified Communications System のリリースの一部として変更されています。このマニュアルでは、以前のリリースの製品を指す場合でも、最新の製品名を使用しています。

対象読者

このマニュアルは、Cisco Unified Communications System ファミリの IP テレフォニー製品に含まれている各種のハードウェアおよびソフトウェア コンポーネントについて理解しているシステム管理者を対象としています。記載されているシステムのインストール、設定、管理、およびトラブルシューティングを行うには、技術や製品に関する知識が必要となります。

マニュアルの構成

このマニュアルは、次の章で構成されています。

章番号	説明
第 1 部：IP テレフォニー システムのインストール	
第 1 章「システム インストールの計画」	システム インストールの概要、一般的な IPT 環境のコンポーネントのリスト、およびさまざまなインストール方法について説明します。
第 2 章「システム インストールの準備」	IPT コンポーネントをインストールするための一般的なアプローチ、インストール リリース セット バージョン、およびソフトウェアの依存関係と考慮事項について説明します。
第 3 章「システム インストールの実行」	特定の展開モデルで構成されているすべての IPT コンポーネントのインストール順序およびプロセスについて説明します。
第 2 部：IP テレフォニー システムのアップグレード	
第 4 章「システム アップグレードの計画」	システム アップグレードの要件の概要、アップグレード プロセスに関するターゲット リリース バージョン、およびアップグレード パスと方法について説明します。
第 5 章「システム アップグレードの準備」	さまざまな IPT コンポーネントをアップグレードするための一般的なアプローチ、アップグレード リリース バージョン、およびソフトウェアの互換性に関する考慮事項について説明します。
第 6 章「システム アップグレードの実行」	Cisco Unified Communications Release 6.0(1) の特定の展開モデルで構成されているすべての IPT コンポーネント（北米および EUEM を含む）のアップグレード順序について説明します。

関連マニュアル

シスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションには、システム アーキテクチャとコンポーネントの詳細、インストールとアップグレード、トラブルシューティング、および関連情報について説明したインタラクティブなマニュアル一式が用意されています。このマニュアル一式には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/unified-techinfo>

このサイトには、システム アーキテクチャとコンポーネントの詳細、インストールとアップグレード、トラブルシューティング、トポロジ ダイアグラム、および関連情報について説明したインタラクティブなマニュアル一式が用意されています。

Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) の IP テレフォニーまたはコンタクト センター システム アプリケーションの専用サイトは、次のとおりです。

- Cisco Unified Communications System for IP Telephony Release 6.0(1) :
<http://www.cisco.com/iam/unified/ipt601/index.htm>
- Cisco Unified Communications System for Contact Center Release 6.0(1) :
<http://www.cisco.com/iam/unified/ipcc601/index.htm>

技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン

技術情報の入手、サポートの利用、技術情報に関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、推奨するエイリアスおよび一般的なシスコのマニュアルに関する情報は、月刊の『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。ここでは、新規および改訂版のシスコの技術マニュアルもすべて記載されています。次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>



PART 1

IP テレフォニー システムのインストール



システム インストールの計画

この章では、IPT コンポーネントのインストール プロセスの概要について説明します。インストールのタイプ、リリース セットに含まれているコンポーネントの概要、および各種のインストール方法について説明します。

この章には、次の項があります。

- [Cisco Unified Communications System の概要](#)
- [このインストール マニュアルの適用範囲](#)
- [システム インストールの概要](#)
- [コンポーネント インストールの概要](#)
- [システム インストールの方法](#)
- [相互運用性と互換性に関するポータル](#)



(注) IPT コンポーネントの名前の多くは、Cisco Unified Communications System のリリースの一部として変更されています。このマニュアルでは、以前のリリースの製品を指す場合でも、最新の製品名を使用しています。

Cisco Unified Communications System の概要

Cisco Unified Communications System は、インテリジェントな IP ネットワークに組み込まれる多機能のビジネス コミュニケーション システムです。このシステムは、あらゆる規模の企業で音声、データ、およびビデオによる通信を実現します。Cisco Unified Communications System は、北米および European and Emerging Markets (EUEM) で規定された、ごく一般的に展開されるエンタープライズ ポジ モデルです。Cisco Unified Communications System のテスト プロセスでは、エンタープライズ音声製品の相互運用性を検証して、各製品が統合システムとして相互動作することを保証しています。

シスコシステムズでは、多種多様なニーズを満たす統合システムを提供しています。このシステムは、1つのエンティティとして設計、開発、テスト、ドキュメント化、販売、およびサポートされているコミュニケーション製品が含まれています。このシステムは、IP テレフォニー製品をベースにしています。IP テレフォニー製品には、Cisco Unified Communications Manager (旧称 Cisco Unified CallManager)、Cisco MeetingPlace、および音声対応のゲートウェイとルータなどがあります。

このインストール マニュアルの適用範囲

このマニュアルに記載されているインストール手順は、Cisco Unified Communications System のインストールに関する高レベルのガイドになっています。このマニュアルでは、Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) に属する製品だけを対象に、システム側から見たインストールについて説明します。

Cisco Unified Communications IPT システムは、次の基本的な特性および要件を満たします。

- ネットワークの設計およびアーキテクチャに関するシスコの推奨事項とガイドラインに基づいた展開
- 新規のグリーンフィールド展開またはレガシー システム展開
- インストール（以前のソフトウェア バージョンからのアップグレードではない）



(注) レガシー システムに、Cisco Unified Communications System と相互作用する必要がある PBX およびその他の製品が含まれている場合は、「[相互運用性と互換性に関するポータル](#)」の項を参照して、相互運用性と統合について確認してください。

IPT システムを完全にセットアップするためのオプションは多種多様で、その手順は複雑であるため、このマニュアルでは、次のインストールまたは設定手順については説明していません。

- 個別のスタンドアロン コンポーネントとその機能
- サードパーティの共存アプリケーション（アンチウイルス、セキュリティ、およびリモート アクセスなど）
- 追加のサードパーティのオフボード アプリケーション（オペレータ コンソールや請求会計処理など）
- サーバでのコンポーネント交換（ハードウェア インストール）

IPT 製品のインストールおよび設定を実行するには、次に示す製品固有のインストール マニュアルを参照してください。

- すべての Cisco 音声製品に関する製品固有のインストール マニュアルには、次の URL からアクセスできます。
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/tsd_products_support_category_home.html
- Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) のすべての IPT コンポーネントに関するコンポーネント固有のインストールおよび設定マニュアルの URL リストには、次の URL からアクセスできます。
http://www.cisco.com/iam/unified/ipt601/Component_Installation.htm

また、第 3 章「システム インストールの実行」の「[関連資料](#)」の項も参照してください。

システム インストールの概要

この項には、次のトピックがあります。

- [インストール タイプ](#)
- [リリース セット](#)
- [システム インストールのロードマップ](#)
- [コンポーネント インストールの概要](#)

インストール タイプ

IPT 環境をインストールおよび作成する場合は、次の展開タイプを考慮してください。

- **グリーンフィールド展開**：既存の装置を使用しない、Cisco Unified Communications System の完全な新規インストール。
- **レガシー展開**：既存のレガシー装置（TDM PBX やサードパーティの付加装置など）を組み合わせた、Cisco Unified Communications System の新規インストール。この展開では、長期にわたって共存および統合しておくか、最終的に新規インストールに移行することが必要になる場合があります。
- **インストール ベース（ブラウンフィールド展開）**：既存の Cisco Unified Communications System。この展開では、以前のシステム リリースから現行のシステム リリースへのアップグレードおよび移行が必要になる場合があります。既存のインストール ベースのアップグレード方法の詳細については、このマニュアル内のアップグレードのトピックを参照してください。



(注) アップグレードを実行する場合は、以前のシステム リリース バージョンとの共存および相互運用性など、下位互換性の問題に注意してください。

リリース セット

リリース セットとは、統合された Cisco Unified Communications System として連携動作することがテストされた製品、コンポーネント、およびソフトウェア バージョンの組み合わせとして定義されています。システム リリースの中にも、リリース セットと呼ばれるものがあります。

レガシー展開とインストール ベース展開のリリース セット

レガシー展開またはブラウンフィールド展開を取り扱う場合は、レガシーおよび既存コンポーネントのバージョンと Cisco Unified Communications System 6.0(1) コンポーネントのバージョンとの相互運用性の問題に注意してください。

要約マトリクスでは、以前のシステム リリース セットを製品リリース バージョン別に参照できません。IPT 環境に展開されたリリース セットのバージョンの内容に詳しくない場合は、次のリンクを使用してください。

- Cisco Unified Communications System Release Summary Matrix for IP Telephony :
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/systems/unified/ipmtrix.htm>
- IP Communications System Test Release :
http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/ip_tele/gblink/ipcmtrix.htm

また、レガシー製品およびサードパーティ製品と Cisco IPT 製品との相互運用性のサポートについては、「[相互運用性と互換性に関するポータル](#)」の項を参照してください。

■ システムインストールの概要

グリーンフィールド展開のリリースセット

グリーンフィールド展開を取り扱う場合は、Cisco Unified Communications System 6.0(1) ファミリの製品に属し、相互運用性および互換性についてテストおよび検証された機能、アプリケーション、およびコンポーネントがあることに注意してください。

特定のネットワーク設計に基づいて、これらの機能、アプリケーション、およびコンポーネントのすべてまたは一部をインストールします。コンタクトセンター環境に適用されるコンポーネントのリストについては、「[コンポーネントインストールの概要](#)」の項を参照してください。

Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) の IPT コンポーネントと、そのソフトウェアおよびファームウェアバージョンについては、[第2章「システムインストールの準備」](#)の「[リリースセットバージョン](#)」を参照してください。

システムインストールのロードマップ

[表 1-1](#) に、Cisco Unified Communications System のインストール時に実行する作業の概要を示します。

表 1-1 インストール作業の概要

	作業	備考
ステップ 1	インストール前の作業を実行します。	第2章「システムインストールの準備」 の「 始める前に 」の項と、各製品のインストール マニュアルに記載されている作業を参照してください。
ステップ 2	ハードウェアを設置し、ケーブルを接続します。	—
ステップ 3	コンポーネントのソフトウェアをインストールおよび設定し、インストールされたコンポーネント間の連携機能を使用可能にします。	第3章「システムインストールの実行」 を参照してください。
ステップ 4	インストールされたコンポーネントを初期化し、コンポーネントが機能することを確認します。	<ul style="list-style-type: none"> システム レベルのアプリケーション（コールドスタートや経過時間など） ノードレベルの各アプリケーション
ステップ 5	検証および確認テストを実行し、インストールされたコンポーネントが相互動作することを確認します。	—
ステップ 6	シスコ製品とサードパーティまたはレガシー製品を統合し、相互運用性を確認します。	第2章「システムインストールの準備」 の「 始める前に 」の項と、各製品のインストール マニュアルに記載されている作業を参照してください。
ステップ 7	インストール後の作業を実行します。	第3章「システムインストールの実行」 の「 インストール後の作業 」の項を参照してください。

コンポーネント インストールの概要

Cisco Unified Communications System の IPT 環境は、次に示す主要なソフトウェア コンポーネントで構成されます。

- コール処理：Unified Communications Manager、Unified Communications Manager Express、SRST、Cisco Unified Communications Manager Business Edition
- 通信：Cisco Emergency Responder、Cisco Customer Response Solutions
- メッセージング：Cisco Unity および Cisco Unity Connection
- インスタント メッセージおよびプレゼンス：Cisco Unified Presence
- 会議：Cisco Unified MeetingPlace、Cisco Unified MeetingPlace Express、Cisco Unified Videoconferencing
- システム管理：Cisco Unified Operations Manager、Cisco Unified Service Monitor、Cisco Unified Service Statistics Manager、Cisco Unified Provisioning Manager、LAN Management Solution

また、完全な IPT 展開には、次に示すシスコのハードウェアおよびソフトウェア製品が必要です。

- Cisco Unified IP Phone
- Cisco ゲートウェイおよびゲートキーパー
- Cisco LAN/WAN インフラストラクチャおよびコンポーネント
- Cisco セキュリティ コンポーネント

表 1-2 に、コンタクト センター環境にインストールおよび設定できる Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) 製品ファミリの主要コンポーネントの概要を示します。

表 1-2 Cisco Unified Communications System の IPT コンポーネントに関するシステム インストールの概要

コンポーネント/アプリケーション/機能	目的
通信インフラストラクチャおよびワイヤレス コンポーネント	
スイッチおよびルータ	Cisco スwitchおよびルータは、スイッチング サービスとインテリジェント ルーティング サービスにより、音声、ビデオ、データ、インターネット アクセス、ワイヤレス、およびその他のアプリケーションを配信します。また、ユーザ、アプリケーション、および通信システム間的高速接続を実現します。
ゲートウェイおよびゲートキーパー	Cisco ゲートウェイおよびゲートキーパーは、データ、ワイヤレス、および IP 通信用に最適化されています。また、既存の電話装置を使用して、独立した Voice-Over-IP (VoIP) ネットワークとアナログ電話ゲートウェイを IP 接続することをサポートします。
ファイアウォールおよびセキュリティ コンポーネント	セキュリティ コンポーネントには、ファイアウォール サービスとポリシー強制サービス、アンチウイルス ソフトウェア、およびドメインと Web サーバのセキュリティ強化機能が含まれています。 Firewall Services Module (FWSM) は、デバイス上のポートがファイアウォール ポートとして動作することを可能にし、ネットワーク インフラストラクチャ内のファイアウォール セキュリティを統合します。 ポリシー強制サービスは、ネットワークを不正アクセスから保護できます。これらのサービスを VPN サービスと組み合わせると、企業は独自のネットワークをビジネス パートナー、リモート サイト、およびモバイル端末を使用する従業員にまで安全に拡張することができます。
ワイヤレス コンポーネント	ワイヤレス コンポーネントは、インスタント メッセージ、電子メール、およびネットワーク リソースにリアルタイムでアクセスできる、セキュアでスケラブルなコスト効率のよい WLAN を実現します。

■ システムインストールの概要

表 1-2 Cisco Unified Communications System の IPT コンポーネントに関するシステムインストールの概要 (続き)

コンポーネント/アプリケーション/機能	目的
システム ネットワーク管理アプリケーション	このアプリケーションでは、Cisco Unified Communications System の監視、管理、およびトラブルシューティングを行うことができます。 たとえば、Unified Operations Manager は、システム全体を総合的に監視および診断します。また、システム全体を自動的に検出し、状況に応じた診断を行うことにより、迅速なトラブルシューティングを可能にします。
Cisco Unified Communications Manager およびコール処理デバイス	
Cisco Unified Communications Manager	Unified Communications Manager は、Cisco Unified Communications の IPT ネットワークに対するコール処理機能を備えています。
Cisco Unified Communications Manager サービス	Unified Communications Manager クラスタでのコール処理に不可欠なパブリック サーバ、サブスクライバ サーバ、および TFTP サーバ上で動作するさまざまなサービスがあります。
Cisco Unified IP Phone (SCCP および SIP)	自動登録や Bulk Administration Tool (BAT) などの手法を使用して、Unified IP Phone をインストールおよび設定し、Unified Communications Manager データベースに追加します。
Cisco IP Communicator のインストールおよび設定	IP Communicator は、拡張されたテレフォニー サポートを PC 経由で配信するソフトウェアベースのアプリケーションです。このアプリケーションは、お客様のさまざまなニーズを満たすために、移動時の補助的な電話機、在宅勤務用のデバイス、または主要なデスクトップ電話機として機能するように設計されています。
会議アプリケーション	Cisco Unified MeetingPlace では、直観的に理解できるインターフェイスを使用して、会議のセットアップ、参加、および管理を行うことができます。大規模な音声機能、Cisco Unified Videoconferencing を使用したビデオ機能、および Web 会議機能により、高度なコラボレーション会議、トレーニング セッション、およびプレゼンテーションなど、さまざまな会議アプリケーションが使用可能になります。
Cisco Unified Communications Manager クラスタ (スイッチ、ルータ、ゲートウェイ、ゲートキーパー、および Cisco Unified Communications Manager Telephony クライアントとの統合)	CRS システムに Unified Communications Manager Telephony クライアントをインストールして、Unified Communications Manager クラスタと通信できるようにします。
Cisco Unity または Cisco Unity Connection	これらのアプリケーションは、ボイス メッセージ、統合メッセージ、音声認識機能、およびコール ルーティングルールを統合します。
プレゼンス アプリケーション	Cisco Unified Presence は、各アプリケーション内のさまざまな知識をリンクして、Cisco Unified Communications System 内の定義済みユーザをどこからでも詳細に表示できるようにします。

システム インストールの方法

この項では、IPT 展開に使用可能なインストール方法について説明します。詳細な説明が必要な場合を除き、個別コンポーネントのインストールに関する詳細は記載していません。

Cisco Unified Communications の IPT 環境に（新しいハードウェアを使用して）新しいネットワークをインストールするには、*flash-cut* または *shrink-and-grow* 方法を使用する必要があります。

新しいハードウェアを使用した単一ステージ インストール（グリーンフィールド展開の場合）

現在の Cisco Unified Communications System のリリース セットに含まれているコンポーネントおよびソフトウェア バージョンを使用して、完全に新しいネットワークが構築されます。新しいシステムは、必要なソフトウェアのインストールと初期設定の完了後に起動すると、稼働状態になります。

新しいハードウェアを使用した単一ステージ インストール（レガシー展開の場合）

現在の Cisco Unified Communications System のリリース セットに含まれているコンポーネントおよびソフトウェア バージョンを使用した新しいネットワークが、レガシー ネットワークに沿って構築されます。新しいネットワークは、実稼働環境をサポートするようにステージングおよび設定されます。

flash-cut インストール プロセスを使用して、単一のインストール期間に、すべてのユーザを既存のレガシー ネットワークから新しいネットワークに移行する必要があります。レガシー システムとの相互運用性は必要ないため、レガシー システムのコンポーネントをアップグレードする必要はありません。新しくインストールしたシステムにすべてのユーザが移行されると、レガシー システムは稼働中止になります。

新しいハードウェアを使用したマルチステージ インストール（レガシー展開の場合）

現在の Cisco Unified Communications System のリリース セットに含まれているコンポーネントおよびソフトウェア バージョンを使用した新しいネットワークが、レガシー ネットワークに沿って構築されます。新しいネットワークは、実稼働環境をサポートするようにステージングおよび設定されます。

この方法では、*flash-cut* または *shrink-and-grow* インストール プロセスの一方または両方の組み合わせを使用して、次の操作を行います。

- 単一のインストール期間（*flash-cut*）または複数のインストール期間（*shrink-and-grow*）に、すべてのアプリケーションを展開する。
- 単一のインストール期間（*flash-cut*）または複数のインストール期間（*shrink-and-grow*）に、すべてのユーザを移行する。

新しくインストールしたシステムにすべてのユーザが移行されると、レガシー システムは稼働中止になります。

マルチサイトの段階的インストール

多数のサイトを持つ大企業の場合、サイトを1つずつ、複数のフェーズに分けてインストールできます。各サイトでは、グリーンフィールド展開とレガシー展開のどちらを使用するかに応じて、この項で説明している単一ステージまたはマルチステージ インストール方法のどちらかを使用できます。

相互運用性と互換性に関するポータル

レガシー製品およびサードパーティ製品と Cisco IPT 製品との相互運用性のサポートについては、次の URL の Cisco Interoperability Portal を参照してください。

www.cisco.com/go/interoperability

Unified Communications Manager および Cisco CRS との互換性の詳細については、次のサイトを参照してください。

- Cisco Unified Communications Compatibility Tool :
<http://tools.cisco.com/ITDIT/vtgsc>
- *Cisco Unified Communications Manager Express and Cisco IOS Software Version Compatibility Matrix*:
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps4625/prod_installation_guide09186a00805acf50.html
- *Cisco Response Solutions (CRS) Software and Hardware Compatibility Guide* :
http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/sw_ap_to/crscomtx.pdf
- Cisco IOS Software Version Compatibility Matrix :
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps4625/prod_installation_guide09186a00805acf50.html
- Cisco Unified Communications System Release Summary Matrix for IPT :
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/systems/unified/iptmtrix.htm>
- IP Communications System Test Release :
http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/ip_tele/gblink/ipcmtrix.htm



システム インストールの準備

この章では、Cisco Unified Communications System をインストールする前に確認する必要がある情報を示します。また、インストール前の作業と初回のインストール シーケンスについて説明します。さらに、リリース セット内のコンポーネントを示し、各種コンポーネントの展開について説明します。

この章には、次の項があります。

- [始める前に](#)
- [システム インストールのアプローチ](#)
- [リリース セット バージョン](#)
- [システム インストールの依存関係](#)



(注)

IPT コンポーネントの名前の多くは、Cisco Unified Communications System のリリースの一部として変更されています。このマニュアルでは、以前のリリースの製品を指す場合でも、最新の製品名を使用しています。

始める前に

Cisco Unified Communications System をインストールする前に、次のアクティビティを実行したことを確認します。これらのアクティビティは、シスコシステムズの製品展開とライフサイクル モデルに基づいています。



(注) システムレベルの展開とライフサイクル モデルの詳細については、次の URL の Cisco Unified Communications System Technical Information Site を参照してください。
<http://www.cisco.com/go/unified-techinfo>

準備および計画フェーズ

- 次の URL の Steps to Success において、インストール前の計画に関するガイドラインを確認する。<http://www.cisco.com/web/partners/support/steps-to-success/index.html>
- コール フロー、キャパシティと重要機能、および業務上の依存関係など、業務や技術に関する要件を判断する。
- レガシー製品およびサードパーティ製品の統合に関する問題を検討する(第1章「システムインストールの計画」の「システムインストールの概要」の項を参照)。
- 保守、トレーニングのサポート方法、およびライフサイクル サポートについて評価する。
- システム パスワードの要件を評価し、パスワードの同期およびメンテナンス方法を作成する。

設計フェーズ

- ニーズに適した製品およびコンポーネントの選択など、高レベルおよび低レベルの設計を行う。
- 次の URL の Cisco Solution Reference Network Design (SRND) マニュアルに記載されている推奨事項を使用する。<http://www.cisco.com/go/srnd>
- 次の URL で、IPT システムのシステム アーキテクチャおよびテストに関する情報を確認する。
<http://www.cisco.com/iam/unified/ipt601/index.htm>



(注) 準備、計画、および設計フェーズの作業を実行すると、業務上の要件に適用される Cisco Unified Communications System のコンポーネントが示されるため、これらの作業を展開に含める必要があります。

導入フェーズ

- 設計フェーズで作成した、設計および特殊な機能に関する考慮事項を確認する。
- 導入計画と、移行または統合方法を作成する。



(注) 導入フェーズで作成する導入計画では、システム インストールのステージング、フェーズ、および期限を設定する必要があります。

- インストール前および計画に関する資料 (サイトの調査書、装置リスト、および製品固有のマニュアルなど)を確認する。
- ハードウェアの設置および確認作業を実行する。作業の一部を次に示します。
 - カタログおよびインベントリ装置。
 - ラックマウント装置。

- ケーブル接続などの物理的な接続を実行する。
- すべてのユニットが正常に起動することを確認する。
- ラック レイアウト、ケーブル接続、ポート固有の詳細、および関連情報を記録する。
- ソフトウェアのインストールおよび確認作業を実行する。作業の一部を次に示します。
 - インストールするシステム コンポーネントごとに、必要なインストール ディスクがすべてそろっていることを確認する。
 - 必要なソフトウェア アプリケーション(サードパーティ アプリケーションを含む)のインストール ディスクがすべてそろっていることを確認する。
 - 次の URL から、適切なソフトウェアのインストールおよび運用に必要なライセンス ファイルにアクセスし、ダウンロードする。 <http://www.cisco.com/go/license>

システム インストールのアプローチ

インストール前の作業を実行したら、各 Cisco Unified Communications Manager (旧称 Cisco Unified CallManager) クラスタとそれに関連する IPT コンポーネントをインストールします。表 2-1 に記載されている一般的なシーケンスに従って、各クラスタを 1 つずつインストールします。

IPT コンポーネントのインストールシーケンスには、次の考慮事項を反映させる必要があります。

- このコンポーネントが提供するサービスの相対的な重要性。たとえば、基本的な電話サービスは、補足サービスやボイス メッセージ サービスよりも重要であると見なされます。
- 相互運用性が保証されるようにシステム コンポーネントを統合および設定する。

表 2-1 システム インストールの一般的なシーケンス

手順	備考
ステップ 1 ネットワーク インフラストラクチャ、ワイヤレス、およびセキュリティ コンポーネントをインストールおよび設定します。	これらのコンポーネントを最初にインストールすることにより、Cisco Unified Communications System のコンポーネントに必要なサービスをインフラストラクチャがサポートできるようにする必要があります。
ステップ 2 システム サーバにオペレーティング システムをインストールし、ディレクトリおよびネットワーク サービスをインストールおよび設定します。	ネットワーク サービスには、LDAP、DNS、NTP、および DHCP サーバが含まれます。
ステップ 3 Unified Communications Manager クラスタなどのコール処理コンポーネントをインストールします。	必要な初期セットアップおよび設定手順をすべて完了したことを確認します。
ステップ 4 要件やコンポーネントの相互依存性に基づいて、IPT コンポーネントをインストールおよび設定します。	詳細については、「 システム インストールの依存関係 」の項を参照してください。
ステップ 5 ネットワーク管理ツールと他のサードパーティ サービスおよびアプリケーションをインストールおよび設定します。	—
ステップ 6 インストール後の作業を実行します。	この作業には、システムの確認および検証が含まれます。

リリースセットバージョン

この項では、Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) ファミリの製品に属するアプリケーションおよびコンポーネントを示します。これらの製品は、相互運用性と互換性についてテストおよび検証されており、IPT システムのグリーンフィールド展開で使用されます。ネットワーク設計に基づいて、これらのアプリケーションおよびコンポーネントのすべてまたは一部をインストールします。

表 2-2 に、IPT テスト環境で使用された Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) コンポーネントのリリースバージョンを示します。

表 2-2 IP テレフォニー用の Cisco Unified Communications Release 6.0(1) のソフトウェア リリース バージョン

カテゴリ	コンポーネント	リリースバージョン
コール制御	Cisco Unified Communications Manager	6.0(1)
	Cisco Unified Communications Manager Business Edition	6.0(1)
	Cisco Unified Communications Manager Express	4.1/IOS 12.4(15)T、 4.2/IOS 12.4(11)XW21 ¹
	Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST)	4.1/IOS 12.4(15)T
	Cisco Unified Presence	6.0(1)
	Cisco Unified Business Attendant Console および Unified Department Attendant Console	6.0
	Cisco Unified Communications 500 シリーズ	IOS 12.4(11)XW2
コンタクトセンター	Cisco Customer Response Solutions (Cisco Unified Contact Center Express)	5.0(1)SR1
	Cisco Customer Response Solutions : オペレーティングシステム	OS 2003.1.1SR4
アプリケーション	Cisco Emergency Responder	2.0(1)
	Cisco Fax Server	9.0
	Cisco Unified Application Environment	2.4
	Cisco Unified PhoneProxy	1.0(2)

表 2-2 IP テレフォニー用の Cisco Unified Communications Release 6.0(1) のソフトウェア リリース バージョン (続き)

カテゴリ	コンポーネント	リリース バージョン
会議	Cisco Unified MeetingPlace : オペレーティング システム	OS 2003.1.1SR4
	Cisco Unified MeetingPlace Audio Server	6.0.0.25
	Cisco Unified MeetingPlace IP Gateway	5.3.1.8
	Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing	6.0.171.0
	Cisco Unified MeetingPlace Video Integration	5.4.107.0
	Cisco Unified MeetingPlace Video Administration Server	5.4.0.105
	Cisco Unified MeetingPlace for Outlook	6.0.14.0
	Cisco Unified MeetingPlace MeetingTime	6.0.0.23
	Cisco Unified MeetingPlace Jabber Integration	6.0.102.0
	Cisco Unified MeetingPlace Directory Services	5.4.104
	Cisco Unified MeetingPlace Express	2.0.1
	Cisco Unified Conferencing for TelePresence	1.1
	Cisco Unified Videoconferencing 3515 MCU ²	5.1.0.0.24
	Cisco Unified Videoconferencing 3540 MCU	4.2.10
	Cisco Unified Videoconferencing Enhanced Media Processor (EMP) Module for 3540 MCU	4.2.8
	Cisco Unified Videoconferencing 3545 MCU	5.1.0.0.24
	Cisco Unified Videoconferencing Enhanced Media Processor (EMP) Module for 3545 MCU	5.1.0.0.27
	Cisco Unified Videoconferencing 3521 および 3522 BRI ゲートウェイ ²	5.0.0.0.22
	Cisco Unified Videoconferencing 3526、3427、および 3545 PRI ゲートウェイ ²	5.0.0.0.22
	Cisco Unified Videoconferencing 3540 PRI ゲートウェイ ²	5.0.0.0.17
ボイスメールおよびユニファイドメッセージング	Cisco Unity、Unity-CM TSP	5.0、8.1(3)
	Cisco Unity : Microsoft Exchange	Microsoft Exchange 2003 SP2 (Cisco Unity およびパートナー Exchange サーバ上) および Microsoft Exchange 2000 SP3 または Exchange 2003 SP2 (他のメッセージストアサーバ上)
	Cisco Unity : IBM Lotus Domino ²	7.0 (DUC 1.2.3 を併用)
	Cisco Unity Connection	2.0(1)
	Cisco Unity Express	3.0(1)
エンドポイントおよびクライアント	Cisco Unified IP Phone モデル 7902G、7905G、7906G、7911G、7912G、7920、7921G、7931G、7935、7936、7940G、7941G、7942G、7945G、7960G、7961G、7962G、7965G、7970G、7971G、7975G、7985G	Unified Communications Manager にバンドル
	Cisco IP Communicator	2.1
	Cisco Unified Personal Communicator	1.2(1)
	Cisco Unified Video Advantage	2.0(2)

■ リリース セットバージョン

表 2-2 IP テレフォニー用の Cisco Unified Communications Release 6.0(1) のソフトウェア リリース バージョン (続き)

カテゴリ	コンポーネント	リリース バージョン
ワイヤレス	Cisco Aironet 1200G アクセス ポイント (AP)	12.3(8)JA
	Cisco Unified Mobility Advantage	3.0
	Cisco Unified Mobile Communicator	3.0
セキュリティ	Cisco Advance Security Appliance ASA 5500 シリーズ	8.0(2)
	Cisco Catalyst 6500 シリーズ Firewall Services Module (FWSM)	3.1.5
	Cisco Catalyst 6500 シリーズ Intrusion Detection System (IDSM-2) モジュール	6.0(1)E1
	Cisco Intrusion Prevention System Appliance IPS-4200	6.0(1)E1
	Cisco NAC アプライアンス (Clean Access)	4.1.0.2
	Management Center for Cisco Security Agents	5.0.0.216
	Cisco Security Agent for Cisco Customer Response Solutions	5.0.0.216-3.0.4
	Cisco Security Agent for Cisco Unity	4.5.1.639-2.0.3
	Cisco Security Agent for Unified MeetingPlace	5.0.0.205-6.0.7
	Cisco Security Agent for Unified Communications Manager	Unified Communications Manager にバンドル
	Cisco Security Agent for Cisco Emergency Responder	Cisco Emergency Responder にバンドル
ネットワーク管理	Cisco Unified Operations Manager	2.0.1
	Cisco Unified Service Monitor	2.0.1
	Cisco netManager - Unified Communications	1.0 ³
	Cisco Unified Service Statistics Manager	1.0 ³
	Cisco Unified Provisioning Manager	1.1
	Cisco Monitor Manager	1.1
	Cisco Monitor Director	1.1
	Cisco Resource Management Essentials (RME)	4.0.5

表 2-2 IP テレフォニー用の Cisco Unified Communications Release 6.0(1) のソフトウェア リリース バージョン (続き)

カテゴリ	コンポーネント	リリース バージョン
通信インフラストラクチャ	Cisco 1760 (音声 / データ ゲートウェイ) ²	12.4(15)T
	Cisco 2610XM、2611XM、2620XM、2621XM、2650XM、2651XM、2691 (ルータ)	12.4(15)T1
	Cisco 2801、2821、2851、3825、3845 (ルータ、音声 / データ ゲートウェイ)	12.4(15)T
	Cisco 3745 (ゲートキーパー)	12.4(15)T
	Cisco 3745 (IP-to-IP ゲートウェイ) ²	12.4(15)T
	Cisco 3725、3745 (音声 / データ ゲートウェイ)	12.4(15)T
	Cisco 3725、3745、3825 (SRTP ⁴ および Secure SRST ゲートウェイ)	12.4(15)T
	Cisco 7206 (音声 / データ ゲートウェイ)	12.4(15)T
	Cisco Catalyst 3500 XL シリーズ (アクセス スイッチ)	12.0(5)WC17
	Cisco Catalyst 3550 (アクセス スイッチ)	12.2(25)SEE3
	Cisco Catalyst 3560 (アクセス スイッチ)	12.2(25)SEE3
	Cisco Catalyst 3750 (データセンター スイッチ)	12.2(25)SEE3
	Cisco Catalyst 4503 (アクセス スイッチ)	12.2(25)EWA8
	Cisco Catalyst 4506 (アクセス スイッチ) ²	12.2(25)EWA8
	Cisco Catalyst 6506、6509 (音声アクセス スイッチ、Supervisor Engine 2/MSFC2)	CatOS 8.5(8) / 12.2(18)SXF8
	Cisco Catalyst 6506、6509 (コア スイッチ、Supervisor Engine 720)	12.2(18)SXF8 (ネイティブモード)
	Cisco Catalyst Communications Media Module (CMM)	12.4(15)T
	Cisco Catalyst 6608、6624 (音声ゲートウェイ)	Unified Communications Manager にバンドル
	Cisco VG224 (アナログ音声ゲートウェイ)	12.4(15)T
Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ)	1.3(2)	
Cisco ATA 186、188 (アナログ テレフォニー アダプタ)	Unified Communications Manager にバンドル	
サードパーティ	McAfee Antivirus ⁵	Enterprise 8.0.0 パッチ バージョン : 11

1. Unified Communications Manager Express Release 4.2 および Cisco IOS Release 12.4(11)XW2 は、Unified Contact Center Express Release 5.0(1) との相互運用性のために必要です。
2. Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) システムのテストでは、EUEM サイト モデルだけでテストされています。
3. リリースは未決定です。
4. SRTP のサポート対象は、MGCP および H.323 ゲートウェイだけです (SIP ゲートウェイは対象外です)。
5. サードパーティのアンチウイルス エージェントは、Windows ベースのサーバ (Cisco Customer Response Solutions (Unified Contact Center Express)、Unified Operations Manager、Unified netManager - Unified Communications、Cisco Monitor Manager、Cisco Monitor Director、および Unified Provisioning Manager など) にインストールできますが、Windows 以外のアプライアンス (Unified Communications Manager や Unified Communications Manager Business Edition など) にはインストールできません。

システム インストールの依存関係

各リリース セット内のコンポーネントは、互いに互換性があり、正常に相互運用できます。個別コンポーネントをインストールした場合、すべてのコンポーネントがインストールされるか、初期設定またはセットアップが完了するまでは、システムの一部が稼働しないことがあります。



システム インストールの実行

この章では、シスコ ユニファイド コミュニケーションの IPT 展開におけるコンポーネントのインストール順序について説明します。この情報は、計画および設計フェーズの情報と一緒に使用して、導入計画に盛り込んでください。導入計画では、システム インストールのステージング、フェーズ、および期限を設定します。

このマニュアルでは、個別コンポーネントのインストール手順については説明していません。この情報は、コンポーネントのインストール マニュアルに記載されています。インストール マニュアルへの参照については、「[関連資料](#)」の項を参照してください。

この章には、次の項があります。

- [展開モデル](#)
- [コンポーネントのインストール](#)
- [インストール後の作業](#)
- [関連資料](#)



(注)

IPT コンポーネントの名前の多くは、Cisco Unified Communications System のリリースの一部として変更されています。このマニュアルでは、以前のリリースの製品を指す場合でも、最新の製品名を使用しています。

展開モデル

この項では、Cisco Unified Communications System の各展開モデルの一般的なインストール順序について説明します。各モデルには異なるコンポーネントが含まれることがあるため、これらの展開を当該の展開と比較して、環境に適したインストール プロセスを判断します。

次の各項では、さまざまな展開モデルにおける各種の IPT コンポーネントの一般的なインストール シーケンスについて説明します。

- [単一サイト モデル](#)
- [SRST を使用した集中型マルチサイト モデル](#)
- [分散型マルチサイト WAN モデル](#)
- [WAN を介したクラスタ化モデル](#)

これらの IPT 展開モデルの詳細については、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/iam/unified/ipt601/Review_Tested_Site_Models.htm

また、次のマニュアルも参照してください。

- *System Description: Cisco Unified Communications Release 6.0(1)* :
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/systems/unified/uc601/sysdesc/index.htm>
- 各種の IPT コンポーネントに対応する Solution Reference Network Design(SRND)のマニュアル:
http://www.cisco.com/en/US/netsol/ns656/networking_solutions_program_home.html

一般的なインストール シーケンスを確認したら、「[コンポーネントのインストール](#)」に記載されているインストール方法のいずれかを使用して、コンポーネントをインストールします。

単一サイト モデル

単一サイト展開とは、音声ゲートウェイ、電話機、およびコール処理サーバ (Cisco Unified Communications Manager) が同じサイトに配置され、それらが Unified CCE ソフトウェア モジュール間で WAN 接続されないシナリオを指します。

単一サイト展開では、次の順序でコンポーネントをインストールします。

1. コア スイッチ
2. アクセス スイッチ
3. ファイアウォール
4. Cisco Wireless LAN Controller およびアクセス ポイント
5. NTP サーバ、DHCP サーバ、DNS サーバ、LDAP サーバ
6. ネットワーク管理アプリケーション(Cisco Unified Provisioning Manager、Cisco Unified Operations Manager、Cisco Unified Service Monitor、および Cisco Unified Service Statistics Manager)
7. Cisco Unified Communications Manager、Cisco Unified IP Phone、Cisco IP Communicator



(注) Cisco Unified Communications Manager Business Edition の場合は、Cisco Unity Connection が、共存アプリケーションとして Cisco Unified Communications Manager と一緒にインストールされます。

8. メディア リソース (保留音と会議ブリッジを含む)
9. Cisco IOS ゲートキーパー
10. 音声およびデータ ゲートウェイ

11. Cisco Unity Connection およびオプションの音声認識サーバ
12. 次の Cisco Unity コンポーネント
 - Windows Exchange 2000 または IBM Lotus Domino
 - Cisco Unity Bridge 用の Cisco Catalyst 6000 ゲートウェイ
 - Cisco Unity
13. Cisco MeetingPlace/Cisco MeetingPlace Express コンポーネント
14. Cisco CRS、Cisco Unified IP Phone Agent
15. Cisco Unified Presence
16. Cisco Unified Personal Communicator
17. Cisco Unified Conferencing for TelePresence
18. Cisco Unified Application Environment
19. Cisco Unified Mobility Advantage
20. Cisco Unified Mobile Communicator
21. Cisco Unified Videoconferencing ゲートウェイおよびマルチポイント コントロール ユニット (MCU)
22. CCP/H.323/H.320 ビデオ エンドポイント
23. MCS サーバ上で共存する Cisco アプリケーション
24. MCS サーバ上で共存するサードパーティ アプリケーション
25. 他のサーバ上で運用する Cisco およびサードパーティ アプリケーション

SRST を使用した集中型マルチサイト モデル

SRST を使用した集中型マルチサイト展開とは、コール処理サーバ(Unified Communications Manager など) が同じサイトに配置され、音声ゲートウェイの任意の組み合わせと電話機が WAN リンク経由でリモートに、または中央に配置されるシナリオを指します。

SRST を使用した集中型マルチサイト展開の場合は、中央サイトを最初にインストールする必要があります。中央サイトをインストールするには、「[単一サイト モデル](#)」の項のガイドラインに従います。リモート サイトごとに、次の順序でコンポーネントをインストールします。

1. アクセス スイッチ
2. ファイアウォール
3. Cisco Wireless LAN Controller およびアクセス ポイント
4. Cisco Unified Communications Manager Express または SRST ルータ、Cisco Unified IP Phone、Cisco IP Communicator
5. Cisco Unified Videoconferencing ゲートウェイおよびマルチポイント コントロール ユニット (MCU)
6. CCP/H.323/H.320 ビデオ エンドポイント

分散型マルチサイト WAN モデル

分散型マルチサイト WAN 展開モデルでは、各サイトが独自の Unified Communications Manager クラスタを持ちます。ただし、集中型コール処理モデルと同様に、ローカル音声ゲートウェイの使用に関係なくサイトを展開することができます。展開によっては、分散型音声ゲートウェイ（ローカルでダイヤルされるコール用など）と集中型音声ゲートウェイ（フリーダイヤル通話用など）の組み合わせが含まれることがあります。分散型マルチサイト モデルには、ICT または H.323 トランクによって相互接続された複数の Unified Communications Manager クラスタ サイトが含まれます。

各サイトのインストールは、システム全体のインストールにおける独立したステージとして取り扱う必要があります。

各 Unified Communications Manager サイトをインストールするには、「[単一サイトモデル](#)」の項のガイドラインに従います。

リモート サイトごとに、次の順序でコンポーネントをインストールします。

1. アクセス スイッチ
2. Cisco Adaptive Security Appliance および Cisco Catalyst Firewall Services Module (FWSM)
3. Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント
4. Cisco Unified Communications Manager Express または SRST ルータ、Cisco Unified IP Phone、Cisco IP Communicator
5. Cisco Unified Videoconferencing ゲートウェイおよびマルチポイント コントロール ユニット (MCU)
6. CCP/H.323/H.320 ビデオ エンドポイント

WAN を介したクラスタ化モデル

WAN を介したクラスタ化モデルでは、Unified Communications Manager クラスタは、QoS 対応 WAN によって接続された複数のサイトに分散されます。このモデルは、分散型モデルの冗長性を実現しつつ、単一の Unified Communications Manager クラスタの管理による利便性を提供します。

このモデルをインストールするには、最初に中央サイトをインストールします。その際は、「[単一サイトモデル](#)」の項にある中央サイトのガイドラインに従います。



(注) クラスタ化コンポーネントは、同じインストール期間およびステージで、中央サイトごとにインストールしてください。

次に、リモート サイトをインストールします。リモート サイトごとに、次の順序でコンポーネントをインストールします。

1. アクセス スイッチ
2. Cisco Adaptive Security Appliance および Cisco Catalyst Firewall Services Module (FWSM)
3. Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント
4. Cisco Unified Communications Manager Express または SRST ルータ、Cisco Unified IP Phone、Cisco IP Communicator
5. Cisco Unified Videoconferencing ゲートウェイおよびマルチポイント コントロール ユニット (MCU)
6. CCP/H.323/H.320 ビデオ エンドポイント

コンポーネントのインストール

インストールする展開モデルの一般的なインストール シーケンスを確認したら、次のインストール方法に基づいてコンポーネントをインストールします。

- **単一ステージ インストール**：小規模の単一サイトまたはマルチサイトのインストールに推奨されます。
- **マルチステージ システム インストール**：中規模または大規模の単一サイトまたは中規模マルチサイトのインストールに推奨されます。
- **マルチサイトの移行**：マルチサイト移行アップグレード方法を使用して、大規模マルチサイトの IPT インストールを Cisco Unified Communications System のリリース セットにインストールするには、この項に記載されている単一ステージまたはマルチステージ システム インストールの情報を使用します。

詳細や、リリース セット内のコンポーネントのソフトウェア リリース バージョンについては、[第 1 章「システム インストールの計画」](#)を参照してください。



(注)

ソフトウェアおよびアプリケーションをインストールした後は、クライアント デスクトップへのクライアント ソフトウェア (Cisco IP Communicator など) のインストールも必要になる場合があることに注意してください。

各コンポーネントをインストールする場合は、製品固有のインストール マニュアルを参照してください。インストール マニュアルのリストについては、「[関連資料](#)」の項を参照してください。

単一ステージ インストール

単一ステージ インストール プロセスは、小規模の単一サイトおよびマルチサイトのインストールに推奨されるもので、単一のインストール期間に実行できます。

[表 3-1](#) に、コンポーネントをインストールするときの推奨順序を示します。各コンポーネントのソフトウェア リリース バージョンについては、[第 1 章「システム インストールの計画」](#)を参照してください。

表 3-1 IPT コンポーネントの単一ステージ インストールの順序

インストール順序	コンポーネント
1	スイッチおよびルータ
2	セキュリティ コンポーネント
3	ワイヤレス コンポーネント
4	ディレクトリおよびネットワーク サービス
5	コール処理コンポーネント
7	ゲートキーパーと、音声およびデータ ゲートウェイ
6	メディア リソース
8	メッセージ コンポーネント
9	ネットワーク管理コンポーネント
10	MCS サーバ上で共存する Cisco アプリケーション
11	MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント ¹
12	他のサーバ上で運用する Cisco およびサードパーティ アプリケーション

1. Unified Communications Manager Release 6.0(1) の場合、サードパーティのオンボード エージェントは、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

マルチステージ システム インストール

マルチステージ システム インストールとは、中規模および大規模の単一サイトと中規模マルチサイトのインストールに推奨されるアプローチです。このプロセスでは、コンポーネントは、複数のステージまたはインストール期間でのインストール用にグループ化されます。各インストール期間には、各コンポーネントをインストールするときの推奨順序があります。

ステージへのコンポーネントのグループ化は、アップグレードするネットワークの規模によって異なる場合があります。小規模ネットワークの場合は、複数のインストール期間が単一のインストール期間に短縮されることがあります。大規模サイトの場合は、追加のステージが必要になることがあります。

各インストール期間の終了後と、次のインストール ステージを開始する前には、すべての基本的および重要なコール タイプの動作が影響を受けていないことを確認するようお勧めします。また、インストールしたコンポーネントと、まだインストールしていないコンポーネントのリストを保持することもお勧めします。

表 3-2 に、コンポーネントをインストールするときの推奨順序を示します。各コンポーネントのソフトウェア リリース バージョンについては、第 1 章「システム インストールの計画」を参照してください。

表 3-2 IPT コンポーネントのマルチステージ システム インストールの順序

ステージ	コンポーネントのグループ	各ステージでのコンポーネントのインストール順序
1	スイッチおよびルータ	<ol style="list-style-type: none"> 1. コア スイッチ 2. アクセス スイッチ
2	セキュリティ コンポーネント	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチ Firewall Services Module (FWSM) 2. Cisco Adaptive Security Appliance (ASA) 5540 サービス
3	ワイヤレス コンポーネント	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Aironet 1240AG アクセス ポイント
4	ディレクトリおよびネットワーク サービス	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドメイン コントローラ (Active Directory を含む) 2. LDAP ディレクトリ 3. NTP サーバ 4. DHCP サーバ 5. DNS サーバ 6. TFTP サーバ
5	コール処理コンポーネント	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager (ATA を含む) 2. Cisco Unity TSP 3. Cisco Unified IP Phone 4. Cisco IP Communicator 5. Cisco Emergency Responder 6. Cisco Catalyst 6500/6000 ゲートウェイ 7. CRS¹ (IPCC Express)
6	ゲートキーパーと、音声およびデータ ゲートウェイ	<ol style="list-style-type: none"> 1. IOS ゲートウェイ (SIP、MGCP、および H.323) 2. Cisco Unified Customer Voice Portal VXML ゲートウェイ 3. IOS ゲートキーパー

表 3-2 IPT コンポーネントのマルチステージ システム インストールの順序 (続き)

ステージ	コンポーネントのグループ	各ステージでのコンポーネントのインストール順序
7	メディア リソース	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会議ブリッジ 2. トランスコーダ 3. 保留音サーバ 4. メディア ターミネーション ポイント 5. RSVP エージェント
8	Cisco MeetingPlace コンポーネント	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco MeetingPlace コンポーネント
9	Cisco Unity コンポーネント	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity コンポーネント 2. Cisco Unity Express 3. Cisco Unity-IBM/Lotus Domino² 4. Microsoft Exchange Server 5. ドメイン コントローラ (Active Directory を含む) 6. Cisco Unity Connection
10	メッセージ コンポーネント	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Presence
11	Telepresence コンポーネント	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Conferencing for TelePresence
12	Cisco Unified Application Environment コンポーネント	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Application Environment
13	モビリティ コンポーネント	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Mobility Advantage 2. Cisco Unified Mobile Communicator
14	ビデオ コンポーネント	<ol style="list-style-type: none"> 1. SCCP/ H.323 /H.320³ ビデオ エンドポイント 2. IP/VC ゲートウェイ³ および MCU 3. Cisco VT Advantage (ビデオ PC エンドポイント)
15	ネットワーク管理コンポーネント	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Operations Manager
16	MCS サーバ上で共存する Cisco アプリケーション	<ol style="list-style-type: none"> 1. アップグレードするアプリケーションによって異なる
17	MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント ³	<ol style="list-style-type: none"> 1. アップグレードするアプリケーションによって異なる
18	他のサーバ上で運用する Cisco およびサードパーティ アプリケーション	<ol style="list-style-type: none"> 1. アップグレードするアプリケーションによって異なる

1. CRS システムはアップグレードできません。このシステムは、Unified Communications Manager のアップグレードと同じメンテナンス期間に新規インストールする必要があります。
2. Cisco Unified Communications System のテストでは、EUEM (European & Emerging Markets) サイト モデルだけでテストされています。
3. Unified Communications Manager Release 6.0(1) の場合、サードパーティのオンボード エージェントは、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

インストール後の作業

導入フェーズの作業が完了し、Cisco Unified Communications System のリリース セット内の IPT コンポーネントをインストールしたら、次に示すインストール後のフェーズおよび関連作業に注意してください。



(注) システムレベルの展開とライフサイクル モデルの詳細については、次の URL の Cisco Unified Communications System Technical Information Site を参照してください。
<http://www.cisco.com/go/unified-techinfo>

運用フェーズ

次の作業を実行して、新しくインストールした IPT システムが完全に稼働することを確認します。

- 新しくインストールしたネットワークを管理する。そのための作業を次に示します。
 - プラットフォーム レベルでの障害およびパフォーマンスの管理: クライアント アプリケーションの Real-Time Monitoring Tool (RTMT) を使用して、CPU、メモリ、ディスク スペース、プロセッサ、および重要なサービスを監視します。
 - システム レベルでのネットワーク管理: Unified Operations Manager を使用して SNMP/HTTP ポーリングを実行し、デバイスとインベントリのステータスを追跡し、ネットワーク内の論理関係と物理接続を監視します。
- 初日の運用 (お客様へのカットオーバー) 作業を実行する。作業の一部を次に示します。
 - 管理者に対して、新しくインストールした IPT システムを使用するエンド ユーザをサポートするためのトレーニングを実施する。
 - 施工図、装置のインベントリ リスト、トポロジ ダイアグラム、および固有の設計または機能に関する注意事項などを含む資料を提供する。
 - Technical Assistance Center (TAC) のサポートを利用するためのプロセスと、TAC に連絡する前に実行すべき作業について説明する。
- 2 日目の運用 (カットオーバー後) 作業を実行する。作業の一部を次に示します。
 - 必要に応じて、適切なアンチウイルス セキュリティ ソフトウェアを使用してセキュリティを強化する。
 - システム パスワードの同期とメンテナンスについてプロビジョニングする。
 - データのバックアップと復元を実装する。詳細については、次の URL の『Backing up and Restoring Components』を参照してください。
http://www.cisco.com/iam/unified/ipt601/Backing_Up_and_Restoring_Components.htm
 - リリース セットの管理と、システムおよびセキュリティ パッチのアップデートについて計画する。

最適化フェーズ

このフェーズでは、システムの最適化作業を実行します。作業の一部を次に示します。

- ネットワークを調整およびサイズ変更して、パフォーマンスを向上させる。
- 使用されなくなったユーザ ID の削除など、設定のクリーンアップ手順を実行する。
- 最適なパフォーマンスが保証されるようにトレース ログと報告レベルを設定する。

関連資料

次の各項では、Cisco Unified Communications System のコンポーネントに関する互換性ガイドとインストール マニュアルを示します。

- [互換性ガイド](#)
- [コンポーネントのリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアル](#)

互換性ガイド

次の資料には、コンポーネントの互換性に関する情報が記載されています。

- Cisco Unified Communications Compatibility Tool : <http://tools.cisco.com/ITDIT/vtgsc>
- *Cisco Unity and the Software on Subscriber Workstations* : http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/compatibility/matrix/cuclientmtx.html
- *SCCP Compatibility Matrix: Cisco Unity, the Cisco Unity-CM TSP, Cisco Communications Manager, and Cisco Communications Manager Express* : http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/compatibility/matrix/cutspmtx.html
- *SIP Trunk Compatibility Matrix: Cisco Unity, Cisco Communications Manager, and Cisco Communications Manager Express* : http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/compatibility/matrix/cusiptrunkmtx.html
- *Cisco Response Solutions (CRS) Software and Hardware Compatibility Guide* : http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/sw_ap_to/crscomtx.pdf
- *Cisco Communications Manager Express and Cisco IOS Software Version Compatibility Matrix* : http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/cucme/requirements/guide/33matrix.htm

コンポーネントのリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアル

表 3-3 に、コンポーネントのリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアルへの参照を示します。これらの URL は、各マニュアルのさまざまなリリース バージョンを示す Web ページにリンクしています。ベースおよびターゲットのリリース セットに含まれているコンポーネントのリリース バージョンに基づいて、適切なマニュアルを確認してください。

表 3-3 コンポーネント固有のリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアル

コンポーネント	リリース ノート	インストールおよびアップグレード マニュアル
Cisco Unified Communications Manager	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps556/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unity	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps2237/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unity Express	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps5520/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps5520/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified MeetingPlace	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified MeetingPlace Express	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6533/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6533/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified Conferencing for TelePresence	http://www.cisco.com/en/US/products/ps7266/tsd_products_support_series_home.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps7266/tsd_products_support_series_home.html

表 3-3 コンポーネント固有のリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアル (続き)

コンポーネント	リリース ノート	インストールおよびアップグレード マニュアル
Cisco IP/VC 3500 シリーズ Videoconferencing	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/video/ps1870/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/video/ps1870/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified Video Advantage	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps5662/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps5662/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unity Connection	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified IP Phone 7900 シリーズ	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified Operations Manager	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6535/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6535/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified Presence	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/tsd_products_support_install_and_upgrade.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/prod_release_notes_list.html
Cisco Unified Service Monitor	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6536/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6536/tsd_products_support_install_and_upgrade.html
Cisco IP Communicator	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps5475/prod_release_notes_list.html	—
CRS(Cisco Unified Contact Center Express)	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1846/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1846/prod_installation_guides_list.html
Cisco Emergency Responder	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps842/prod_release_notes_list.html	—
Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony	—	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps2169/prod_installation_guides_list.html
Cisco 3700 シリーズ音声ゲートウェイ / ゲートキーパー	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps282/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps282/prod_installation_guides_list.html
Cisco Catalyst 3550 シリーズ アクセス スイッチ	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps646/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps646/prod_installation_guides_list.html
Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチ	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps708/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps708/prod_installation_guides_list.html
Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.4 T	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6441/prod_release_notes_list.html	—



PART 2

IP テレフォニー システムのアップグレード



システム アップグレードの計画

この章では、IPT コンポーネントのアップグレードプロセス、アップグレードプロセスに関連するソフトウェア リリース、およびネットワークの規模に応じて使用できるさまざまなアップグレード方法の概要を示します。

この章には、次の項があります。

- [Cisco Unified Communications System の概要](#)
- [リリース セット](#)
- [アップグレードのロードマップ](#)
- [アップグレードの概要](#)
- [システムのアップグレード パス](#)
- [システム アップグレードの方法](#)



(注) IPT コンポーネントの名前の多くは、Cisco Unified Communications System のリリースの一部として変更されています。このマニュアルでは、以前のリリースの製品を指す場合でも、最新の製品名を使用しています。

Cisco Unified Communications System の概要

Cisco Unified Communications System は、インテリジェントな IP ネットワークに組み込まれる多機能のビジネス コミュニケーション システムです。このシステムは、あらゆる規模の企業で音声、データ、およびビデオによる通信を実現します。Cisco Unified Communications System は、北米および European and Emerging Markets (EUEM) で規定された、ごく一般的に展開されるエンタープライズトポロジ モデルです。

シスコシステムズでは、お客様のニーズを満たす統合システムを提供しています。このシステムは、1 つのエンティティとして設計、開発、テスト、ドキュメント化、販売、およびサポートされている多数のコミュニケーション製品が含まれています。このシステムは、Cisco Unified Communications Manager (Unified Communications Manager)、Cisco Unified Communications Manager Express、Cisco Unity、Cisco Unity Express、Cisco Customer Response Solutions (CRS)、音声対応のゲートウェイやルータなど、個々の IP テレフォニー製品をベースにしています。

Cisco Unified Communications System のテストは、エンタープライズ向け音声製品の相互運用性を指定 (設計) して検証し、これらの製品が 1 つの統合システムとして連動することを保証するためのプロセスです。

このアップグレード マニュアルの適用範囲

このマニュアルで説明しているアップグレード プロセスでは、アップグレード方法、アップグレード操作の準備、操作の順序 (IPT コンポーネントのアップグレード シーケンスなど)、および他の依存関係 (ソフトウェアの下位互換性など) を扱っています。

ここでは、ベース リリース セット内のコンポーネントのアップグレードに関連する情報を提供します (ベース リリース セットとは、アップグレード対象のリリース セットです)。詳細については、「[リリース セット](#)」を参照してください。

ここでは、次のもののインストール手順、アップグレード手順、およびバックアップ手順については説明していません。

- 既存の実稼働ネットワークに含まれておらず、新しいリリースの一部として新規に追加されるコンポーネント。この情報については、個々のコンポーネントのマニュアルを参照してください。
- 個々のスタンドアロン コンポーネント (Unified Communications Manager や Cisco Unity など)、Cisco Unified Communications System コンポーネントのシステム レベルのアップグレード手順だけを扱っています。
- サードパーティの共存アプリケーション (ただし、アップグレード プロセスおよびバックアップ プロセス中にこのようなアプリケーションを使用する場合があります)。たとえば、次のようなものがあります。
 - アンチウイルス
 - セキュリティ
 - サーバ管理
 - リモート アクセス
- 追加のサードパーティ オフボード アプリケーション。たとえば、次のようなものがあります。
 - オペレータ コンソール
 - VoIP 録音
 - 課金
- コンポーネントのサーバ交換 (ハードウェア アップグレード)。この情報については、個々のコンポーネントのマニュアルを参照してください。

リリースセット

リリースセットとは、統合された1つのCisco Unified Communications Systemとして連動することがテスト済みの製品、コンポーネント、およびソフトウェアバージョンの組み合わせです。システムリリースの中にも、リリースセットと呼ばれるものがあります。

ベースリリースまたはベースリリースセットとは、アップグレード対象のリリースセットです。ターゲットリリースまたはターゲットリリースセットとは、ベースリリースセットがアップグレードされる先のリリースセットです。

この文書では、アップグレードに関連する次のようなシステムについて説明します。

- ベースリリース：現在の環境に次のいずれかのベースリリースセットが含まれていることがあります。
 - IP Communications Systems Test Release 4.4：このリリースセットをテストするために開発された展開モデルおよびトポロジの詳細については、次のマニュアルを参照してください。これらは、
http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/ip_tele/gblink/system/gbtst4x/index.htm で入手可能です。
 - *Systems Test Architecture Reference Manual for IPCC Enterprise*
 - *Systems Test Architecture Reference Manual for North America IPT*
 - *Systems Test Architecture Reference Manual for EMEA IPT*
 - Cisco Unified Communications System Release 5.0(2)：このリリースセットをテストするために開発されたIPT展開モデルおよびトポロジの詳細については、『[Review Tested Site Models for IP telephony](#)』を参照してください。
 - Cisco Unified Communications System Release 5.1(1)：このリリースセットをテストするために開発されたIPT展開モデルおよびトポロジの詳細については、『[Review Tested Site Models for IP telephony](#)』を参照してください。
- ターゲットリリース：
 - Cisco Unified Communications System Release 6.0(1)：ベースリリースセットに関係なく、アップグレードプロセスのゴールとなる新しいソフトウェアリリースセット。このリリースセットをテストするために開発されたIPT展開モデルおよびトポロジの詳細については、『[Review Tested Site Models for IP telephony](#)』を参照してください。

ベースリリースセットおよびターゲットリリースセットに含まれているコンポーネントのソフトウェアバージョンの詳細については、第5章「システムアップグレードの準備」を参照してください。

アップグレードのロードマップ

この項では、高レベルのアップグレード作業の概要を示します。

ステップ1 ハードウェアおよびソフトウェアの要件を確認します。

たとえば、展開されているハードウェア構成およびオペレーティングシステムが、ターゲットリリースをサポートし、アップグレードの準備ができていることを確認します。

Unified Communications Manager 5.x 以降でサポートされている MCS サーバのリストについては、次の URL で Cisco Unified Communications Manager サーバアップグレードプログラムを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/hw/voiceapp/ps378/prod_brochure0900aecd8062a4f9.html



(注) Unified Communications Manager 5.x リリースは、-EVV または -IPC というサフィックスの付いた MCS サーバだけをサポートします。モデル番号に ECS が付いたサーバはサポートしません。

ステップ2 必要なハードウェア機器チェックをすべて実行します。

たとえば、アップグレードプロセスを開始する前に、アップグレード作業を実行するサーバの DVD ROM ドライブが動作することを確認します。

ステップ3 既存のネットワークコンポーネントをベースリリースセットからターゲットリリースセットにアップグレードします。既存のコンポーネントのリストについては、表 4-1 を参照してください。



(注) 既存のネットワークには、いずれかのベースリリースセットですでにサポートされているコンポーネントが含まれています。

「[システムのアップグレードパス](#)」の項に記載されている推奨アップグレードパス、および「[システムアップグレードの方法](#)」の項に記載されているアップグレード方法を使用して、アップグレードを実行します。どのアップグレードパスおよびアップグレード方法を選択するかは、次のようなさまざまなファクタによって決まります。

- ネットワークに現在展開されているベースリリースセット
- ネットワークの規模およびサイトの数
- ネットワークのトポロジ

ステップ4 ターゲットリリースでサポートされている新しいコンポーネントをインストールして設定します。

個々のコンポーネントのインストールおよび設定に関するマニュアル（「[ターゲットリリースセット内の新しいコンポーネントおよび機能](#)」に記載）を参照してください。

ステップ5 ターゲットリリースに含まれないコンポーネントや End-Of-Life (EOL; サポート終了日) または End-Of-Sale (EOS; 販売終了) になったコンポーネントを、ネットワークから削除する（取り外す）か、または置換（交換）します。

適切な手順に従って、これらのコンポーネントをアンインストールします。これらのコンポーネントのリストについては、「[ターゲットリリース セットに含まれていないコンポーネント](#)」を参照してください。



(注) 推奨される代替品のリストについては、EOS および EOL の Web サイト (http://www.cisco.com/en/US/products/prod_end_of_life.html) を参照してください。EOS および EOL に関するシスコのポリシーについては、http://www.cisco.com/en/US/products/products_end-of-life_policy.html の情報を参照してください。

■ アップグレードの概要

アップグレードの概要

この項では、アップグレードプロセスに関連するベース リリース セットに含まれるコンポーネント、ターゲット リリース セットで新しくインストールする必要があるコンポーネント、およびターゲット リリース セットに含まれていないためアンインストールする必要があるコンポーネントを示します。

この項では、次のトピックについて取り上げます。

- ベース リリース セット内の既存のコンポーネント
- ターゲット リリース セット内の新しいコンポーネントおよび機能
- ターゲット リリース セットに含まれていないコンポーネント

ベース リリース セット内の既存のコンポーネント

表 4-1 に、Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) にアップグレードするベース リリース セットに含まれているコンポーネントを示します。



(注) ダッシュ (—) は、使用不能であったため、またはベース リリース セットに含まれていなかったために、テストされなかった製品を示します。

表 4-1 ベース リリース セット内の IPT コンポーネント

コンポーネント	IP Communications Systems Test Release 4.4	Cisco Unified Communications System Release 5.0(2)	Cisco Unified Communications System Release 5.1(1)
Cisco Unified Communications Manager	X	X	X
Cisco Customer Response Solutions(Cisco Unified Contact Center Express)	X	X	X
Cisco Emergency Responder	X	X	X
Cisco Unified Presence		X	X
Cisco Unity、 TSP	X	X	X
Cisco Unity、 Microsoft Exchange	X	X	X
Cisco Unity、 IBM Lotus Domino	X ¹	X ¹	X ¹
Cisco Unity Bridge	X	—	—
Cisco Unified MeetingPlace	X	—	—
Cisco Unified MeetingPlace Audio Server	—	X	X
Cisco Unified MeetingPlace IP Gateway	—	X	X
Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing	—	X	X
Cisco Unified MeetingPlace Gateway SIM	—	X	X
Cisco Unified MeetingPlace Video Integration	—	X	X
Cisco Unified MeetingPlace for Outlook	—	X	X
Cisco Unified MeetingPlace MeetingTime	—	X	X
Cisco Unified Communications Manager Express	X	X	X
Cisco Unity Express	X	X	X

表 4-1 ベースリリースセット内の IPT コンポーネント (続き)

コンポーネント	IP Communications Systems Test Release 4.4	Cisco Unified Communications System Release 5.0(2)	Cisco Unified Communications System Release 5.1(1)
Cisco Unity Connection	X	X	X
Cisco Unified MeetingPlace Express	X	X	X
Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST)	X	X	X
Cisco Unified Videoconferencing 3511 Multipoint Control Unit (MCU)	X ¹	X	—
Cisco Unified Videoconferencing 3515 MCU	—	—	X ¹
Cisco Unified Videoconferencing 3540 MCU	—	X	X
Cisco Unified Videoconferencing 3545 MCU	—	—	X
Cisco Unified Videoconferencing Enhanced Media Processor (EMP) Module	—	X	X
Cisco Unified Videoconferencing 3521 BRI Gateway	X ¹	X ¹	X
Cisco Unified Videoconferencing 3526 PRI Gateway	X ¹	X ¹	X
Cisco 1751 (音声 / データ ゲートウェイ)	X	—	—
Cisco 1760 (音声 / データ ゲートウェイ)	X	X	X
Cisco 2610XM、2611XM、2620XM、2621XM、2650XM、2651XM、2691 (ルータ)	X ²	X	X
Cisco 2801、2821、2851、3825、3845 (ルータ、音声 / データ ゲートウェイ)	X	X	X
Cisco 3660 (音声 / データ ゲートウェイ)	X	—	—
Cisco 3725 (ゲートキーパー)	X ¹	—	—
Cisco 3745 (ゲートキーパー)	X	X	X
Cisco 3745 (IP-to-IP Gateway)	—	—	X ¹
Cisco 3725、3745 (音声 / データ ゲートウェイ)	X	X	X
Cisco 3725、3745、3825 (SRTP および Secure SRST ゲートウェイ)	X	X ³	X ³
Cisco 7206 (音声 / データ ゲートウェイ)	X	X	X
Cisco Catalyst 3550 (アクセス スイッチ)	X	X	X
Cisco Catalyst 3560 (アクセス スイッチ)	X	X	X
Cisco Catalyst 3500 XL シリーズ (アクセス スイッチ)	X	—	X
Cisco Catalyst 3750 (データ センター スイッチ)	X	X	X
Cisco Catalyst 4506 (アクセス スイッチ)	X	X ¹	X
Cisco Catalyst 6506、6509 (Supervisor Engine 2/MSFC2)	X	X	—
Cisco Catalyst 6506、6509 (Supervisor Engine 32)	X	—	—
Cisco Catalyst 6506、6509 (Supervisor Engine 720)	X	X ¹	X
Cisco Catalyst Communications Media Module (CMM)	X	X	X
Cisco Catalyst 6500 シリーズ Firewall Services Module (FWSM)	X	X	X
Cisco Catalyst 6608、6624 (音声ゲートウェイ)	X	X	X
Cisco Catalyst Express 500	X	—	—
Cisco VG224 (アナログ音声ゲートウェイ)	X	X	X

■ アップグレードの概要

表 4-1 ベースリリースセット内の IPT コンポーネント (続き)

コンポーネント	IP Communications Systems Test Release 4.4	Cisco Unified Communications System Release 5.0(2)	Cisco Unified Communications System Release 5.1(1)
Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ)	X	X	X
Cisco ATA 186、188	X ⁴	X	X
Cisco Security Agent—Unified Communications Manager	X	X	X
Cisco Security Agent—Cisco Emergency Responder	X	X	X
Cisco Security Agent—Cisco Customer Response Solutions	X	X	X
Cisco Security Agent—Cisco Unity	X	X	X
Cisco Security Agent Policy—Cisco Personal Assistant	X	—	—
Cisco Security Agent Management Center	X	—	—
CiscoWorks Management Center for Cisco Security Agent	—	—	X
Cisco Fax Server	—	X	X
Cisco PIX 535 Security Appliance	X	X	X
Cisco SIP Proxy Server		X	X
Cisco Unified Mobility Manager	X	X	X
Cisco Unified Operations Manager (旧 CiscoWorks ITEM)	X	X	X
Cisco Unified Service Monitor	X		X
Cisco Resource Management Essentials (RME)	—	X	X
Cisco Unified IP Phone 7902G、7905G、7906G、7911G、7912G、7920、7935、7940G、7941G、7960G、7961G、7970G、7971G、7985G ⁵	X	X	X
Cisco Aironet 1200G アクセス ポイント (AP)	X	X	X
Wireless Access Point 1100	—	X	X
Cisco IP Communicator	X	X	X
Cisco Unified Personal Communicator		X	X
Cisco Unified Video Advantage	X	X	X
Cisco Personal Assistant	X	—	—

1. EUEM サイト モデルだけでテスト済みです。
2. Cisco 2621XM は、EUEM サイト モデルでテストされていません。
3. SRTP は、MGCP ゲートウェイだけでサポートされており、H.323 ゲートウェイおよび SIP ゲートウェイではサポートされていません。
4. Cisco ATA 186 は、EUEM サイト モデルでテストされていません。
5. Cisco Unified IP Phone 7985G は、IP Communications Systems Test Release 4.4 にも Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) にも含まれていません。

ターゲット リリース セット内の新しいコンポーネントおよび機能

Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) リリース セットでは、いくつかのコンポーネントが新しく導入されています。これらの新しいコンポーネントは、ネットワーク上で（アップグレードするのではなく）インストールして設定する必要があります。新しいコンポーネントは、次のとおりです。

- Cisco Unified Communications Manager Business Edition
- Cisco Unified Business Attendant Console
- Cisco Unified Phone Proxy
- Cisco Unified Conferencing for TelePresence
- Cisco Advance Security Appliance ASA 5500 シリーズ
- Cisco Intrusion Prevention System Appliance IPS-4200
- Cisco Unified Service Statistics Manager

IP Communications Systems Release 4.4 からアップグレードする場合の新しいコンポーネント

この項では、Release 4.4 からアップグレードする場合に Release 6.0(1) リリース セットで新規となるコンポーネントを示します。これらのコンポーネントのインストールおよび設定については、記載されている URL で各コンポーネントのマニュアルを参照してください。

- Cisco Unified Videoconferencing 3540 MCU :
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/video/ps1870/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Videoconferencing 3545 MCU :
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/video/ps1870/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Personal Communicator :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6844/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Communications Manager Business Edition :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7273/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Provisioning Manager :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7125/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Service Statistics Manager :
<http://www.cisco.com/en/US/products/ps7285/index.html>
- Cisco netManager Unified Communications :
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/systems/unified/uc601/notready.htm>
- Cisco Unified Phone Proxy :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7057/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Conferencing for TelePresence :
http://www.cisco.com/en/US/docs/video/cuct/1_1/english/installation/guide/cuct11in.html
- Cisco Unified IP Phone 7931G/7942G/7962G/7945G/6965G/7975G :
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Application Environment :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7058/tsd_products_support_series_home.html
- Cisco Adaptive Security Appliance :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6120/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Security Monitoring, Analysis, and Response System :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6241/prod_installation_guides_list.html

Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) からアップグレードする場合の新しいコンポーネント

この項では、Release 5.0(2) からアップグレードする場合に Release 6.0(1) リリース セットで新規となるコンポーネントを示します。これらのコンポーネントのインストールおよび設定については、記載されている URL で各コンポーネントのマニュアルを参照してください。

- Cisco Unified Videoconferencing 3545 MCU :
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/video/ps1870/prod_installation_guides_list.html
- Cisco 1751 (音声 / データ ゲートウェイ):
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps221/tsd_products_support_install_and_upgrade.html
- Cisco Catalyst 3500 XL シリーズ (アクセス スイッチ):
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps637/tsd_products_support_install_and_upgrade.html
- Cisco Unified Communications Manager Business Edition :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7273/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Provisioning Manager :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7125/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Service Statistics Manager :
<http://www.cisco.com/en/US/products/ps7285/index.html>
- Cisco netManager Unified Communications :
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/systems/unified/uc601/notready.htm>
- Cisco Unified Phone Proxy :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7057/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Conferencing for TelePresence :
http://www.cisco.com/en/US/docs/video/cuct/1_1/english/installation/guide/cuct11in.html
- Cisco Unified IP Phone 7931G/7942/7962/7945/6965/7975 :
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Application Environment :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7058/tsd_products_support_series_home.html
- Cisco Adaptive Security Appliance :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6120/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Security Monitoring, Analysis, and Response System :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6241/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Remote Monitoring Suite :
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps2068/tsd_products_support_maintain_and_operate.html

Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) からアップグレードする場合の新しいコンポーネント

この項では、Release 5.1(1) からアップグレードする場合に Release 6.0(1) リリース セットで新規となるコンポーネントを示します。これらのコンポーネントのインストールおよび設定については、記載されている URL で各コンポーネントのマニュアルを参照してください。

- Cisco 1751 (音声 / データ ゲートウェイ):
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps221/tsd_products_support_install_and_upgrade.html
- Cisco Unified Communications Manager Business Edition :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7273/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Provisioning Manager :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7125/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Service Statistics Manager :
<http://www.cisco.com/en/US/products/ps7285/index.html>

- Cisco netManager Unified Communications :
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/systems/unified/uc601/notready.htm>
- Cisco Unified Phone Proxy :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7057/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Conferencing for TelePresence :
http://www.cisco.com/en/US/docs/video/cuct/1_1/english/installation/guide/cuct11in.html
- Cisco Unified IP Phone 7931G/7942/7962/7945/6965/7975 :
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Application Environment :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7058/tsd_products_support_series_home.html
- Cisco Adaptive Security Appliance :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6120/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Security Monitoring, Analysis, and Response System :
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6241/prod_installation_guides_list.html

ターゲット リリース セットに含まれていないコンポーネント

次のコンポーネントは、ターゲット リリースではサポートされなくなったため、削除する（取り外す）か、または適切な新しいコンポーネントに置換（交換）する必要があります。

- Cisco Unity Bridge
- Cisco Unified Videoconferencing 3511 MCU—Cisco Unified Videoconferencing 3515 MCU
- Cisco Unified Videoconferencing 3521 BRI Gateway—Cisco Unified Videoconferencing Gateway 3522 (ISDN BRI)
- Cisco Unified Videoconferencing 3526 PRI Gateway—Cisco Unified Videoconferencing Gateway 3527 (ISDN PRI)
- Cisco Catalyst 6506、6509 (Supervisor Engine 32)
- Cisco Catalyst Express 500
- Cisco Fax Server
- Cisco SIP Proxy Server
- Cisco Unified Mobility Manager : Cisco Unified Communications Manager 6.0(1) の一部として含まれる
- Cisco Personal Assistant : Cisco Unity で置換



(注)

上記のコンポーネントの推奨される代替品（ある場合）のリストについては、EOS および EOL の Web サイト (http://www.cisco.com/en/US/products/prod_end_of_life.html) を参照してください。EOS および EOL に関するシスコのポリシーについては、http://www.cisco.com/en/US/products/products_end-of-life_policy.html の情報を参照してください。

システムのアップグレードパス

この項では、一般的な始点から最新の Cisco Unified Communications System リリースに移行するときに必要な概要情報を示します。システム リリースには、次のタイプのリリースがあります。

- **メジャー リリース**：主要な新しいリリース バージョンの始まりを示します。このリリース タイプは、通常、そのコンポーネントである Cisco Unified Call Manager、Cisco Unity、Cisco Unified MeetingPlace、または Cisco Customer Response Solutions の少なくとも 1 つのメジャー リリースに基づきます。
- **マイナー リリース**：既存のメジャー リリースに機能および修正を追加します。このリリース タイプは、既存のコンポーネントに対する修正と、コンポーネントの新しいバージョンで構成できます。
- **メンテナンス リリース**：1 つまたは複数のコンポーネントのバグ フィックスを含みます。このリリース タイプは、既存のメジャー リリースまたはマイナー リリースに基づきます。

IPC Systems Test リリース セットからのアップグレード

IPC Systems Test リリース セットから Cisco Unified Communications System リリース セットにアップグレードする場合は、次のアップグレードパスを使用できることに注意してください。



(注)

IPC Systems Test のすべてのリリースの完全なリストについては、http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/ip_tele/gblink/ipcmatrix.htm を参照してください。

- メジャー IPC Systems Test からメジャー IPC Systems Test へ。たとえば、Systems Test 3.0 から 4.0 へ。
- メジャー IPC Systems Test からマイナー IPC Systems Test へ。たとえば、Systems Test 4.0 から 4.1 へ (図 4-1 では、横向き矢印で示されています)。
- マイナー IPC Systems Test からマイナー IPC Systems Test へ。たとえば、Systems Test 4.1 から 4.2 へ (図 4-1 では、横向き矢印で示されています)。
- マイナー IPC Systems Test からメジャー Cisco Unified Communications System へ。たとえば、Systems Test 4.1 から Unified Communications 5.0 へ (図 4-1 では、縦向き矢印で示されています)。
- マイナー IPC Systems Test からマイナー Cisco Unified Communications System へ。たとえば、Systems Test 4.2 から Unified Communications 5.1(1) へ (図 4-1 では、縦向き矢印で示されています)。

上記のアップグレードパスについては、図 4-1 を参照してください。



(注)

横向き矢印は、個々のリリース内のアップグレードパスを示します。縦向き矢印は、あるリリースから次のリリースへのアップグレードパスを示します。

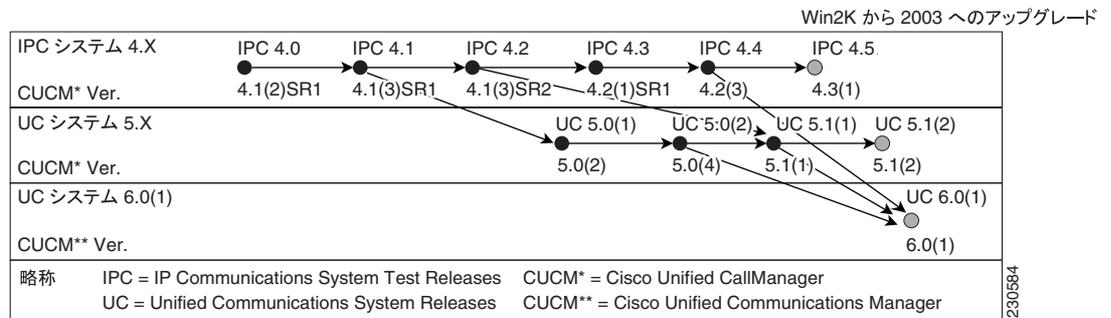
Cisco Unified Communications System リリース セットからのアップグレード

Cisco Unified Communications System リリース セットからアップグレードする場合は、次のアップグレードパスを使用できることに注意してください。

- メジャー Cisco Unified Communications System からマイナー Cisco Unified Communications System へ。
- メジャー Cisco Unified Communications System またはマイナー Cisco Unified Communications System から Cisco Unified Communications System メンテナンス リリースへ。たとえば、Cisco Unified Communications System Release 5.0 から Release 5.0(2) へ。
- Cisco Unified Communications System メンテナンス リリースからマイナー Cisco Unified Communications System へ。たとえば、Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) から Release 6.0(1) へ。

これらのアップグレードパスの一部は、図 4-1 で参照できます。

図 4-1 IPC Systems Test リリースおよび Cisco Unified Communications System リリースのアップグレードパス



Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) へのアップグレードパス

IP テレフォニー環境では、Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) へのアップグレードパスとして、次のパスを使用できます。

- マイナー IP Communications Systems Release 4.4 からメジャー Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) へ。
- メンテナンス リリース Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) からメジャー Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) へ。
- メンテナンス リリース Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) からメジャー Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) へ。



(注)

Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) へのアップグレードの始点となるリリースとして、IP Communications Systems Release 4.4 および Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) を使用することをお勧めします。

システムアップグレードの方法

この項では、さまざまなターゲット リリース展開シナリオにおける、すべてのコンポーネントのアップグレード方法について説明します。追加情報や解説が必要である場合を除き、個々のコンポーネントのアップグレードに関する詳細は記載していません。

ターゲット リリースにアップグレードする場合は、次のアップグレード方法を使用できます。

- 既存のハードウェアを使用した単一ステージ アップグレード (flash-cut): ネットワーク上のすべてのコンポーネントを、単一のメンテナンス期間内に、ベース リリース セットからターゲット リリース セットにアップグレードできます。
- 新しいハードウェアを使用した単一ステージ アップグレード (flash-cut または shrink-and-grow): 新しいハードウェアを使用してパラレル ネットワークを構築し、プレステージ設定を行って既存の実稼働ネットワークをサポートする必要がある場合があります。

その後、次のいずれかの方法で、すべてのユーザを既存の実稼働ネットワークから新しいネットワークに移動できます。

- flash-cut アップグレード プロセスを使用して単一のメンテナンス期間で
- shrink-and-grow アップグレード プロセスを使用して複数のメンテナンス期間で (新しいハードウェアに新しいリリース バージョンを実装するときには単一のメンテナンス期間が使用されるが、ユーザを移行するときに複数の期間が使用される)



(注) パラレル ネットワーク上でプレステージ設定を行う場合は、バックアップと復元の手順を使用しないことをお勧めします。多くのアプリケーションでは、バックアップと復元のプロセスで、同じホスト名と IP アドレスを使用するように要求されます。この方法では、真のパラレル ネットワークを作成できません。なぜなら 2 つのシステムが同じホスト名と IP アドレスで同じネットワーク上に存在できないためです。ただし、例外があります。たとえば、Unified Communications Manager システムを IP Communications Systems Test 4.x リリース セットから Cisco Unified Communications System 6.0(1) にアップグレードする場合は、Data Migration Assistant (DMA) を使用すると、パラレル ネットワーク上にプレステージ設定を行うときに、別のホスト名と IP アドレスを使用できます。

単一ステージ アップグレードによるアップグレード方法は、ネットワーク上に少数のコンポーネントしかない小規模なサイト (300 席以下) に適切です。

- 既存のハードウェアを使用したマルチステージ システム アップグレード (ハイブリッド システム): 各サイト内のコンポーネントを、別個のメンテナンス期間中に、ベース リリース セットのソフトウェアからターゲット リリース セットのソフトウェアに段階的にアップグレードできます。

各中間段階の完了時、各サイト内のネットワークはハイブリッド システムとして存在します。このハイブリッド システムは、次のような混合状態になっています。

- 一部のコンポーネントは、ベース リリース セットで動作しています。
- 他のアップグレード済みコンポーネントは、ターゲット リリース セットで動作しています。



(注) ハイブリッド システムとは、製品間のバージョンのことを指し、同じ製品でバージョンが異なることを意味するものではありません。たとえば、同じクラスタ内のすべての Unified Communications Manager サーバは、同じソフトウェア リリース バージョンのままとなります。

マルチステージ システム アップグレード方法は、ネットワーク上に多くのコンポーネントが存在する中規模から大規模なサイト (中規模は 301 ~ 1,499 席、大規模は 1,500 ~ 4,999 席) にお勧めします。

- マルチサイト移行（リリース セットのインターワーキングを含むハイブリッド ネットワークを介して）: コンポーネントを、別個のメンテナンス期間中に、サイトごとにベース リリース セットのソフトウェアからターゲット リリース セットのソフトウェアにアップグレードします。

各メンテナンス期間の完了時、複数のサイトにまたがるハイブリッド ネットワークが存在します。このハイブリッド ネットワークでは、次のようなサイトが混合された状態です。

- コンポーネントがベース リリース セットで動作しているサイト
- コンポーネントがターゲット リリース セットで動作しているサイト
- コンポーネントがハイブリッド システムであるサイト（「[既存のハードウェアを使用したマルチステージ システム アップグレード（ハイブリッド システム）](#)」を参照）

このモデルは、各サイトが別個にアップグレードされることを想定しています。ただし、マルチサイト移行方法では、サイト間で共有されるコンポーネントを持つ分散アプリケーションのことを考慮する必要があります。たとえば、複数の Unified Communications Manager クラスタ、中央集中型 TFTP クラスタ、または Clustering-over-WAN（CoW; WAN 経由のクラスタリング）を使用する Unified Communications Manager クラスタをサポートする Cisco Emergency Responder を展開している場合は、これらのサイトを同時にアップグレードする必要があります。

ユーザを既存の実稼働ネットワークから、ターゲット リリース セットのソフトウェアで動作する新しいネットワークに段階的に移動できます。

マルチサイト移行方法は、ネットワーク上に非常に多くのコンポーネントが存在する大規模なマルチサイト環境（5,000 席以上）にお勧めします。

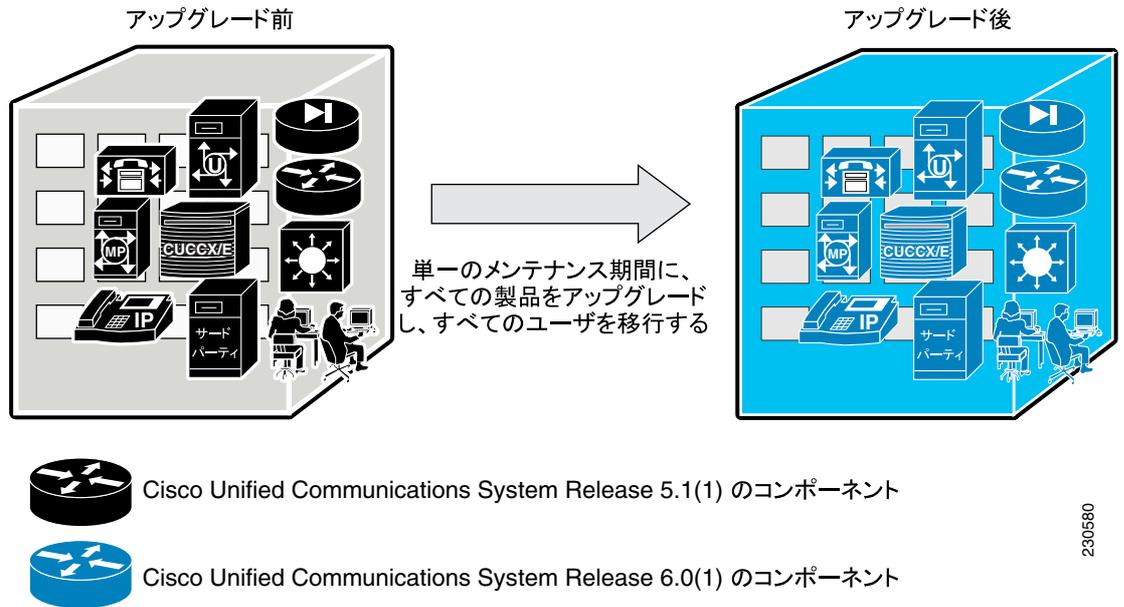
既存のハードウェアを使用した単一ステージ アップグレード

ネットワーク上のすべてのコンポーネントを、単一のメンテナンス期間内に、ベース リリース セットからターゲット リリース セットのソフトウェアにアップグレードします。すべてのコンポーネントが単一のメンテナンス期間内にアップグレードされるため、ベース リリース セットとターゲット リリース セット間の相互運用性は不要です。

既存のハードウェア上の単一ステージ アップグレード方法は、単一のメンテナンス期間内に実行する必要があるため、通常、大規模なサイトおよびネットワークではお勧めできません。

[図 4-2](#) に、既存のハードウェア上の単一ステージ アップグレード方法に関連する単一のメンテナンス期間の例を示します。

図 4-2 既存のハードウェアを使用した単一ステージアップグレード



新しいハードウェアを使用した単一ステージアップグレード

新しいハードウェアを使用して Cisco Unified Communications System のパラレル ネットワークを構築し、プレステージ設定を行って既存の実稼働ネットワークをサポートするする必要があります。その後、単一のメンテナンス期間 (flash-cut を使用) または複数のメンテナンス期間 (shrink-and-grow を使用) のいずれかで、すべてのユーザを既存の実稼働ネットワークから、ターゲット リリース セットのソフトウェアで動作する新しいネットワークに移動できます。

新しいハードウェア上の単一ステージアップグレード方法は、次の理由から、大規模なサイトおよびネットワークではお勧めできません。

- 単一のメンテナンス期間内にアップグレードを実行できない。
- 新しい完全なパラレル ネットワークの費用が膨大になる。

このタイプのステージングは、次のような理由で必要となります。

- 関連するすべてのコンポーネントを完全にアップグレードするためにシステムをアウト オブ サービス状態にする時間（メンテナンス期間）を十分に確保できない。
- アップグレード後に既存の機能をテストする必要がある。
- アップグレード後に新しい機能をテストする必要がある。

段階的なアップグレードは、メンテナンス休止期間を挟んだ、一連のメンテナンス期間であると見なすことができます。各メンテナンス期間中に、1つまたは複数のシステム コンポーネント、またはコンポーネントのサブセットがアップグレードされます。

企業では、通常、サービスの中断による混乱が最小限で、少数のユーザにしか影響が及ばないときに（たとえば、夜間や週末に）メンテナンス期間を確保します。

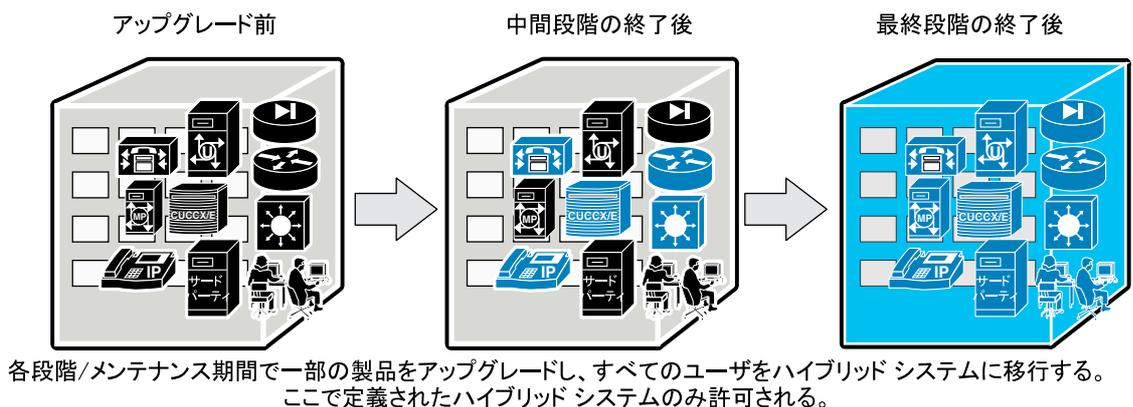
段階的なアップグレードが完了するまでは、ネットワーク全体が部分的にアップグレードされた状態で存在します。つまり、一部のコンポーネントはターゲット リリース セットのソフトウェアにアップグレードされており、残りのコンポーネントはベース リリース セットのソフトウェアで動作しています。

段階的なアップグレードの実行中は、ターゲット リリース セットのコンポーネントをベース リリース セットのコンポーネントと相互運用するために、コンポーネントの下位互換性が重要となります。下位互換性を持たないコンポーネントがある場合は、複数のメンテナンス期間にまたがる長期の（場合によっては数週間の）サービス停止が発生することがあります。

したがって、マルチステージアップグレードの実行中は、ベース リリース セットとターゲット リリース セットのソフトウェア バージョン間の相互運用性を確保する必要があります。ソフトウェアおよび下位互換性に関する考慮事項の詳細については、[第5章「システムアップグレードの準備」](#)を参照してください。

[図4-4](#)に、既存のハードウェア上のマルチステージシステムアップグレード方法に関連するメンテナンス期間の例を示します。

図 4-4 既存のハードウェアを使用したマルチステージシステムアップグレード(ハイブリッドシステム)



Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) のコンポーネント



Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) のコンポーネント

マルチサイト移行（ハイブリッド ネットワーク）

コンポーネントを、別個のメンテナンス期間中に、サイトごとにベース リリース セットからターゲット リリース セットにアップグレードします。

各メンテナンス期間の完了時、複数のサイトにまたがるハイブリッド ネットワークが存在します。各サイト内で、単一ステージまたはマルチステージのアップグレード方法を使用して、特定のサイトのコンポーネントをベース リリース セットからターゲット リリース セットにアップグレードできます。

純粋なベース リリース セットのバージョンを持つサイトと、純粋なターゲット リリース セットのバージョンを持つサイトとの間のインターワーキングを期待できます。図 4-5 を参照してください。ただし、これらの純粋なサイトとハイブリッド システム サイト間のインターワーキングは実現できません。ソフトウェアおよび下位互換性に関する考慮事項の詳細については、第 5 章「システムアップグレードの準備」を参照してください。



(注)

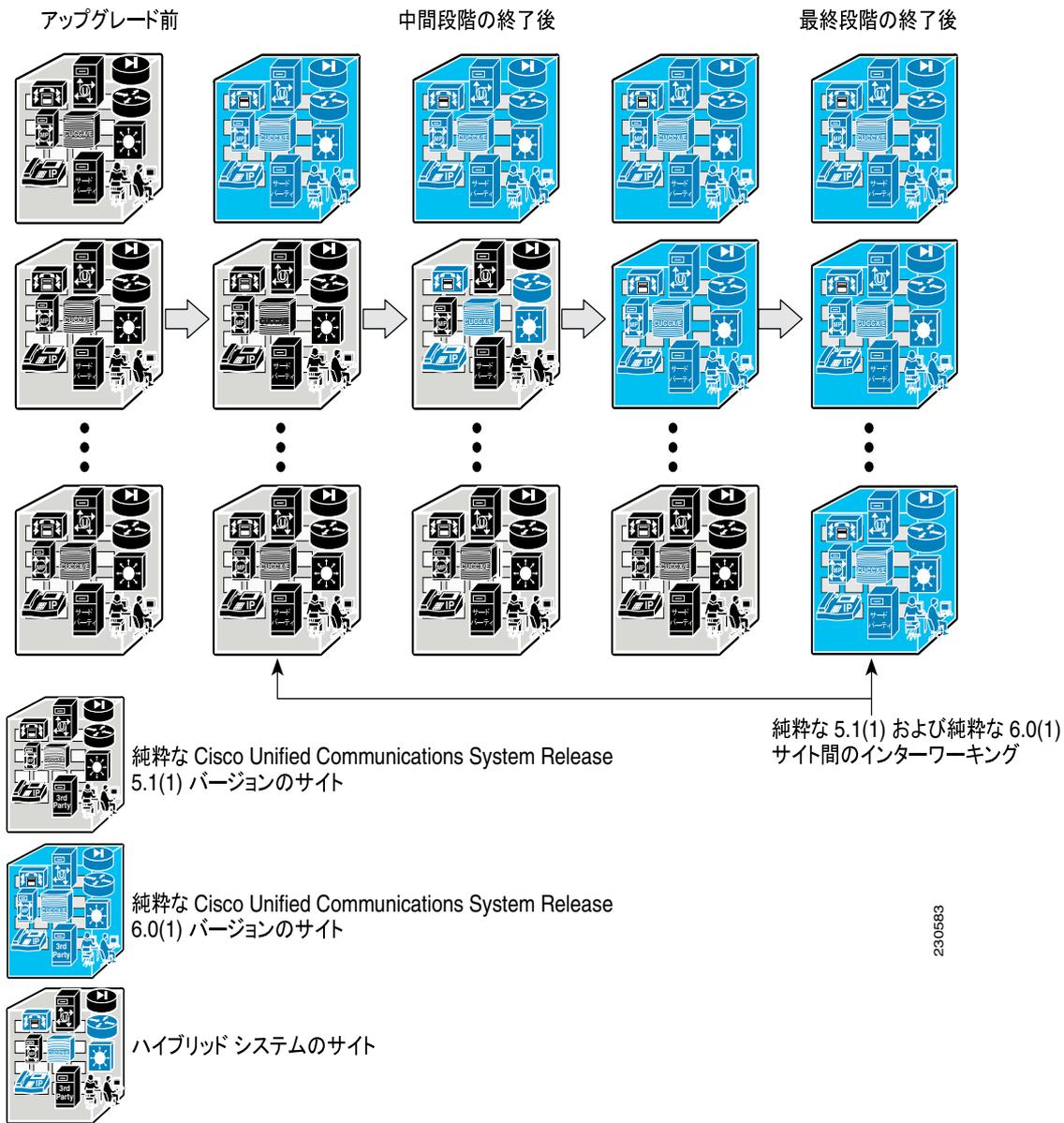
複数のサイトに共通のコンポーネント（共有されている Cisco Emergency Responder など）が、相互運用性、サイトのアップグレード順序、または同時にアップグレードするサイトの選択に影響を及ぼすことがあります。

ユーザを既存の実稼働ネットワークから、ターゲット リリース セットのソフトウェアで動作する新しいネットワークに段階的に移動できます。既存のベース ネットワーク上のユーザ数が減り、それに応じてターゲット ネットワーク上のユーザ数が増えます。

この移行プロセスは、必要に応じて、数週間、ときには数か月にわたることがあります。このアップグレード方法を使用している間は、2 つのネットワーク（既存と新規）が相互に通信できなければなりません。

図 4-5 に、マルチサイト移行方法に関連するメンテナンス期間の例を示します。

図 4-5 マルチサイト移行



230583

表 4-2 に、アップグレード方法の概要を示します。

表 4-2 アップグレード方法の概要

	単一ステージ アップグレード	マルチステージ システム アップグレード	マルチサイト移行 アップグレード
展開のタイプ	<ul style="list-style-type: none"> 小規模な単一サイト 小規模なマルチサイト (300 席以下) 	<ul style="list-style-type: none"> 中規模な単一サイト 中規模なマルチサイト (301 ~ 1,499 席) 大規模な単一サイト (1,500 ~ 4,999 席) 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模なマルチサイト (5,000 席以上)
メンテナンス期間 (MW)	1	複数	複数
コンポーネント レベルでの リリース間の相互運用性	不要	必須	必須
サイト レベルでのリリース 間の相互運用性	不要	<ul style="list-style-type: none"> 中規模な単一サイト: 不要 大規模な単一サイト: 不要 中規模なマルチサイト: 必須 	必須
ユーザの移行	1 つの段階で完了	最終段階まで部分的	最終段階まで部分的
アップグレード期間	1 つのタイムスロット(たと えば、週末のメンテナンス 期間中)	数日から数週間	数週間から数か月

■ システムアップグレードの方法



システム アップグレードの準備

この章では、実際のアップグレード プロセスを実行する前に注意する必要がある情報を示します。たとえば、さまざまなコンポーネントの一般的なアップグレード方法、アップグレードに関連するコンポーネントのアップグレード リリース バージョン、およびリリース バージョンの互換性について説明します。

この章には、次の項があります。

- システム アップグレードのアプローチ
- システム アップグレードの依存関係
- アップグレード リリース バージョン



(注) IPT コンポーネントの名前の多くは、Cisco Unified Communications System のリリースの一部として変更されています。このマニュアルでは、以前のリリースの製品を指す場合でも、最新の製品名を使用しています。

システムアップグレードのアプローチ

一般的な方法としては、各 Cisco Unified Communications Manager クラスタ（およびそれに関連付けられているすべての IPT コンポーネント）を一度に 1 つアップグレードしてから、次のクラスタをアップグレードします。

クラスタごとに、次の順序で Cisco Unified Communications System ソリューションのコンポーネントをアップグレードします。

1. インフラストラクチャ コンポーネント。たとえば、Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネントなど。これらのコンポーネントを最初にアップグレードして、Cisco Unified Communications System のコンポーネントが必要とするサービスをインフラストラクチャがサポートできるようにする必要があります。
2. コール処理コンポーネント。たとえば、Cisco Unified Communications Manager Express や Unified Communications Manager のクラスタなど。
3. PSTN ゲートウェイ。
4. シスコ ゲートキーパー（マルチサイト分散展開モデル用）。
5. Cisco Unity コンポーネントなどのアプリケーション サーバ（セキュリティ アプリケーションは含まれていません）。
6. Cisco Unified Video Advantage などのアプリケーション クライアント。

コンポーネントのアップグレード順序の詳細については、[第 6 章「システムアップグレードの実行」](#)を参照してください。

IPT コンポーネントのアップグレードシーケンスは、次の点を考慮して決定する必要があります。

- これらのコンポーネントが提供するサービスの重要性。たとえば、基本的な電話サービスは、補足サービスやボイス メッセージ サービスよりも重要であると見なされます。
- これらのコンポーネントのソフトウェア リリースの下位互換性。

「[アップグレード リリース バージョン](#)」の項では、各コンポーネントを Unified Communications Manager のアップグレードの前後どちらにアップグレードする必要があるか、またはそのようなアップグレード順序が重要でないかについて、ベース リリース セットごとに説明します。

システムアップグレードの依存関係

各リリース セット内のコンポーネントは、互いに互換性があり、正常に相互運用できます。たとえば、特定のベース リリース セット内のコンポーネントは互いに互換性があるが相互運用でき、ターゲット リリース セット内のコンポーネントは互いに互換性があるが相互運用できません。

マルチステージ システム アップグレードおよびマルチサイト移行アップグレードでは、各段階(メンテナンス期間)でリリース セット内の一部のコンポーネントだけをアップグレードします。そのため、これらのアップグレードでは特に、下位の互換性や非互換性の影響も考慮に入れて操作の順序を決める必要があります。下位互換性の詳細については、この項の後半で説明します。

統合システムの個々のコンポーネントをアップグレードする場合、一部のコンポーネントを次のリリース レベルにアップグレードした後、それらのコンポーネントを以前のリリース レベルのままのコンポーネントと相互運用できないと、システム全体がサービス低下状態で動作する可能性があります。

先にアップグレードするコンポーネントは、以前のリリース レベルのままである他のコンポーネントと相互運用できる必要があります。たとえば、Unified Communications Manager はゲートウェイの前にアップグレードします。そのため、Unified Communications Manager は、次のリリース レベルになっても、アップグレードされておらず以前のリリース レベルのままのゲートウェイと相互運用できる必要があります。互換性の詳細については、「[アップグレード リリース バージョン](#)」の項を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager のアップグレードと互換性に関する考慮事項

Cisco Communications Manager は、アップグレードシーケンスの初期にアップグレードされるため、Cisco Unified Communications ソフトウェア リリース バージョンを実行する他のコンポーネントとの互換性を持っている必要があります。

Cisco Unified Communications Manager Release 4.x から Cisco Unified Communications Manager へのアップグレード Release 6.0(1)

IPC Systems Test Release 4.2 から Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) にアップグレードする場合は、Cisco Unified Communications Manager に関する次の制限事項に注意してください。

- サーバを Cisco IP Telephony Operating System からアップグレードする場合は、すべてのシステムを Win2000.4.4a および最新のサービス リリースにアップグレードします。



(注) この推奨事項を挙げた理由は、アップグレード プロセスで問題が発生した場合に、Windows ベースの Cisco Unified Communications Manager 4.x バージョンにロールバックするためにかなりの時間がかかることがあるからです。

- シスコシステムズによって認定されているソフトウェアに限り、システム インストーラでアップロードして処理できます。以前の Unified Communications Manager 4.x バージョンで使用していたサードパーティまたは Windows ベースのソフトウェア アプリケーションを、現在の Unified Communications Manager 6.0(1) リリース バージョンでインストールしたり使用したりすることはできません。
- アップグレードを実行する前に、Backup and Restore System (BARS) を使用して、Unified Communications Manager および Call Data Record (CDR; コール データ レコード) のデータベースを外部ネットワーク ディレクトリにバックアップすることをお勧めします。この方法により、アップグレードが失敗した場合のデータ損失を防止できます。

■ システムアップグレードの依存関係

- Unified Communications Manager のクラスタが 1:1 の冗長モデルで構成されている場合は、アップグレード中のダウンタイムを最小限に抑えることができます。これを行うには、プライマリサブスクリバとバックアップサブスクリバの間でデバイス登録の負荷を分散させます。この方法により、いずれかのサブスクリバサーバで障害が発生したり、メンテナンスのための停止が行われたりした場合、半分のデバイスだけが残りのサブスクリバにフェールオーバーする必要がありますが、すべてのデバイスが引き続き動作できることが保証されます。
- CRS 4.0(4)SR1 は Unified Communications Manager 6.0(1) をサポートしておらず、CRS 5.0 は Unified Communications Manager 4.2(3) をサポートしていません。長期間にわたるサービス停止を避けるには、Unified Communications Manager とそのコンポーネントをアップグレードした後、同じメンテナンス期間中に Cisco CRS システムのフレッシュインストールを実行する必要があります。
- Unified MobilityManager 機能は Unified Communications Manager 6.0(1) のネイティブ機能として移植されており、スタンドアロン Unified MobilityManager は Unified Communications Manager 6.0(1) でサポートされていません。Unified MobilityManager のデータを Unified Communications Manager 6.0(1) Integrated Mobility に移行するには、スタンドアロン Unified MobilityManager をリリース 1.2(5) にアップグレードします。その後、Export メニューから Feature Data オプションを使用してデータをエクスポートします。エクスポートしたデータは、Unified Communications Manager 6.0(1) へのアップグレード後、BAT を使用して Unified Communications Manager 6.0(1) にインポートできます。
- Cisco IP Communicator 2.1(x) では、次の機能がサポートされています。
 - SIP 機能
 - Unified IP Phone 8.0(4) 電話機能
- Cisco Unified MeetingPlace Video Integration は、次の両方をサポートしています。
 - Cisco Unified Videoconferencing MCU 3540 4.x バージョン。これは、単一の会議で複数の EMP を使用できるようにするカスケード MCU (仮想) 機能を提供しません。
 - Cisco Unified Videoconferencing MCU 3545 5.x バージョン。これは、仮想 MCU 機能を提供します。

仮想 MCU 機能が不要な場合は、ハードウェアおよびソフトウェアを Cisco Unified Videoconferencing MCU 3545 5.x バージョンにアップグレードする必要はありません。



(注) サポートされている MCU ハードウェア プラットフォームおよびバージョンについては、http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod_system_requirements_hardware_09186a00806ec9bd.html#wp38235 を参照してください。

- Unified Communications Manager サーバをアップグレードする場合は、Unified IP Phone のソフトウェアが、Unified Communications Manager に付属のバージョンに自動的にアップグレードされることに注意してください。

Cisco Unified Communications Manager 5.x から Cisco Unified Communications Manager へのアップグレード Release 6.0(1)

Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) または Release 5.1(1) から Release 6.0(1) にアップグレードする場合は、Cisco Unified Communications Manager に関する次の制限事項に注意してください。

- Unified Communications Manager では、ソフトウェアのインストールおよびアップグレードはすべて、Software Upgrade メニュー オプションを使用して実行する必要があります。シスコシステムズによって認定されているソフトウェアに限り、システム インストーラでアップロードして処理できます。

- アップグレードを実行する前に、Disaster Recovery Framework を使用して、Unified Communications Manager および CDR Analysis and Reporting (CAR) のデータベースを外部ネットワーク ディレクトリにバックアップすることをお勧めします。この方法により、アップグレードが失敗した場合のデータ損失を防止できます。
- Unified Communications Manager のクラスタが 1:1 の冗長モデルで構成されている場合は、アップグレード中のダウンタイムを最小限に抑えることができます。これを行うには、最初のノード(プライマリ)と後続のバックアップノード(サブスライバ)の間でデバイス登録の負荷を分散させます。この方法により、いずれかの後続ノードサーバで障害が発生したり、メンテナンスのための停止が行われたりした場合、半分のデバイスだけが残りの後続ノードにフェールオーバーしますが、すべてのデバイスが引き続き動作できます。
- CRS 5.0(1) と Windows 2003 Server オペレーティングシステムの両方を新しくインストールする必要がありますが、データ移行用の移行パスがあります。Unified Communications Manager とそのコンポーネントをアップグレードした後に、CRS システムをインストールする必要があります。
- Unified Communications Manager のクラスタをアップグレードする場合は、最初のノードを必ず最初にアップグレードする必要があります。最初のノードをアップグレード後にリポートする前に、すべての後続ノードを同時にアップグレードします。これらの後続ノードもリポートしません。

クラスタ内のすべてのノードをアップグレードした後、次の作業を順序どおりに実行します。

1. 最初のノードでリポートして、バージョンを Unified Communications Manager 6.0(1) に切り替え、そのノードが初期化されて完全に機能するようになるまで待ちます。
2. アップグレード ライセンス、および必要な他のライセンスをすべてインストールします。
3. リポートし、バージョンを Unified Communications Manager 6.1(1) に切り替えます。この手順は、まず TFTP および Music-On-Hold (MOH; 保留音) サーバで実行します。
4. TFTP サーバが完全に設定ファイルを構築するまで待ちます。
5. 後続のバックアップおよびコール処理サーバでリポートし、バージョンを Unified Communications Manager 6.0(1) に切り替えて、これらのサーバが完全に初期化されるまで待ちます。
6. クラスタ内の残りのアクティブなコール処理サーバでリポートし、バージョンを Unified Communications Manager 6.0(1) に切り替えて、アップグレードを完了します。



(注) 推奨されるアップグレード手順の詳細については、次の URL で『Cisco Unified Communications SRND based on Cisco Unified Communications Manager 6.x』の「Call Processing」の章を参照してください。
www.cisco.com/go/srnd

- Unified Communications Manager サーバをアップグレードする場合は、Unified IP Phone のソフトウェアも、Unified Communications Manager に付属のバージョンに自動的にアップグレードされることに注意してください。
- Cisco IP Communicator 2.01(x) では、次の機能がサポートされています。
 - SIP 機能
 - Unified IP Phone 8.0(4) 電話機能
- Cisco Emergency Responder クラスタリングを伴う、Cisco Communications Manager と Unified Communications Manager の混合環境では(クラスタが 4.x バージョンおよび 5.x バージョンを実行している) Cisco Emergency Responder 2.0 をアップグレードする必要があります。
- Cisco Unified MeetingPlace Video Integration は、次のものをサポートしています。
 - Cisco Unified Videoconferencing MCU 3540 4.x リリース。これは、単一の会議で複数の EMP を使用できるようにするカスケードリング MCU (仮想) 機能を提供しません。
 - Cisco Unified Videoconferencing MCU 3545 5.x リリース。これは、仮想 MCU 機能を提供します。

■ システムアップグレードの依存関係

仮想 MCU 機能が不要な場合は、ハードウェアおよびソフトウェアを Cisco Unified Videoconferencing MCU 3545 5.x リリースにアップグレードする必要はありません。



(注) サポートされている MCU ハードウェア プラットフォームおよびバージョンについては、
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod_system_requirements_hardware_09186a00806ec9bd.html#wp38235 を参照してください。

- ボイスメッセージシステムが Cisco Unity Release 4.2 および TSP 8.1(3) を実行している場合は、次の電話機または電話機の組み合わせがサポートされます。
 - SIP トランク統合の場合: Cisco Unity は Unified Communications Manager 電話システムで SIP 電話機だけをサポートします。
 - SCCP 統合の場合: Cisco Unity は、次の電話機または電話機の組み合わせをサポートします。
 Unified Communications Manager 電話内線番号に対応した SCCP 電話機のみ。
 Cisco Unified Communications Manager サーバ上の Media Termination Point (MTP; メディアターミネーションポイント) を使用する、または使用しない、Unified Communications Manager 内線番号に対応した SCCP 電話機および SIP 電話機の両方。

Customer Response Solutions に関する考慮事項

CRS 5.0 については、次の点に注意してください。

- CRS は、スタンドアロンサーバとして実装されます。
- CRS 5.0 は、CRS 4.5(x) からのアップグレードだけをサポートします。
- CRS Release 3.1、3.5、または 4.0 から CRS 5.0 にアップグレードすることはできません。CRS 5.0 のフレッシュインストールだけがサポートされます。そのため、CRS 5.0 は、CRS Release 3.1、3.5、または 4.0 からの設定、スクリプト、およびエージェント情報のデータ移行はサポートしていません。新しくインストールした CRS 5.0 サーバ上に、既存の設定および CRS スクリプトを手動で再構築する必要があります。

Cisco Unified IP Phone に関する考慮事項

Unified Communications Manager サーバをアップグレードする場合は、Unified IP Phone のファームウェアも、Unified Communications Manager に付属のバージョンに自動的にアップグレードされることに注意してください。

SIP Unified IP Phone の詳細、および SCCP 電話機と SIP 電話機の機能の違いについては、次のマニュアルを参照してください。

- Cisco 7900 Series IP Phones Maintain and Operate Guides :
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/prod_maintenance_guides_list.html
- Cisco 7900 Series IP Phones End-User Guides :
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/products_user_guide_list.html
- 『Cisco Unified Communications SRND based on Cisco Unified Communications Manager 6.x』の「IP Telephony Endpoints」の章 :
www.cisco.com/go/srnd

下位互換性の問題

マルチステージシステムアップグレードのシナリオでは、コンポーネント間の下位互換性など、追加の考慮事項があります。

1つのコンポーネントの特定のバージョンに、別のコンポーネントの以前のバージョンとの下位互換性があると、それら2つのコンポーネントバージョン間でサービスの機能および動作が保持されます。2つのコンポーネントまたはアプリケーション間の下位互換性が原因で、コンポーネントのアップグレード順序が制限されたり、アップグレード中にサービス停止が発生したりすることがあります。

マルチステージシステムアップグレードまたはマルチサイト移行アップグレードのシナリオのように、2つのコンポーネントが別個のメンテナンス期間中にアップグレードされる場合、2つのメンテナンス期間に挟まれた期間中は、システム全体が部分的にアップグレードされた状態で存在します。

この項で説明するように、メンテナンス期間に挟まれた期間中は、2つのコンポーネント間に下位互換性があるかどうかによって、サービス機能が保持されるかが決まります。2つのコンポーネント間に下位互換性がない場合、2つのメンテナンス期間に挟まれた期間中は、サービス停止が発生します。

アップグレードプロセス中に、下位互換性に関連するいくつかの状況（「[下位互換性のシナリオ](#)」を参照）が発生する可能性があります。詳細については、「[互換性ガイド](#)」に示されているコンポーネント互換性マトリクスを参照してください。

下位互換性のシナリオ

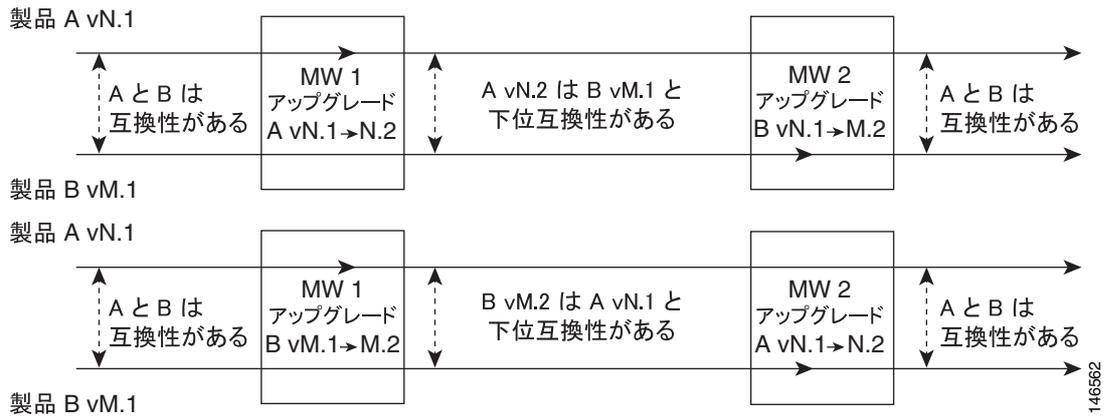
この項では、下位互換性のさまざまなシナリオを示します。

両方の新しいバージョンに下位互換性がある場合

2つのコンポーネントのバージョンが、互いに他のコンポーネントの以前のバージョンとの下位互換性を持っている場合があります。たとえば、Unified MeetingPlace と Unified Communications Manager などです。この場合、アップグレードの順序は、下位互換性による制限を受けません。どちらのコンポーネントを先にアップグレードしてもよく、どちらのコンポーネントも他方のコンポーネントと相互運用できます。[図 5-1](#) を参照してください。

これらのコンポーネントのアップグレードは、複数のメンテナンス期間にわたって実行できます。このタイプのアップグレードについては、[第4章「システムアップグレードの計画」](#)のマルチステージシステムアップグレード方法およびマルチサイト移行アップグレード方法で説明しています。

図 5-1 両方の新しいリリースバージョンに下位互換性がある場合



片方の新しいバージョンだけに下位互換性がある場合

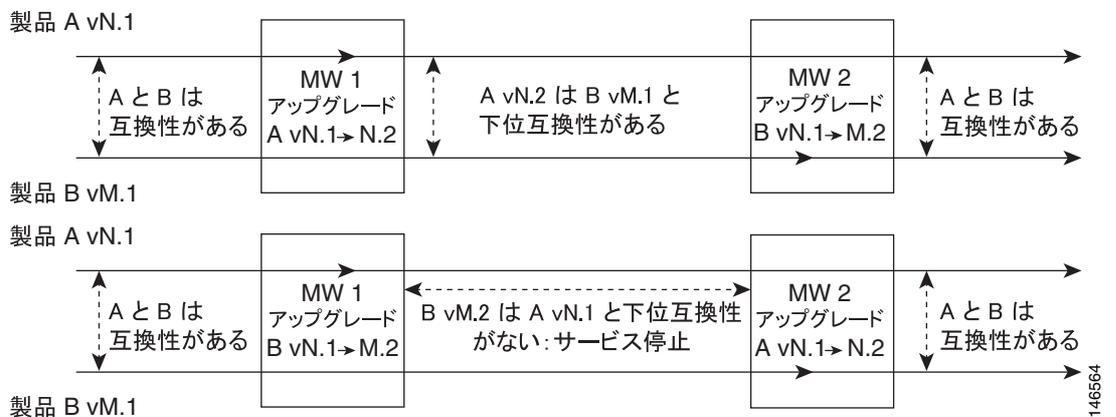
片方の新しいバージョンだけが、他方のコンポーネントの以前のバージョンとの下位互換性を持っている場合があります。このモデルに適合するコンポーネントはありません。

この場合は、アップグレード中のサービス停止を避けるため、下位互換性を持つコンポーネントを先にアップグレードする必要があります。図 5-2 を参照してください。

たとえば、Unified MobilityManager 1.1(1) は Unified Communications Manager 6.0(1) をサポートしないため、Unified MobilityManager 1.1(1) から 1.2(3) へのアップグレードは、Cisco Communications Manager 4.1(3) から Unified Communications Manager 6.0(1) へのアップグレード後に実行する必要があります。

これらのコンポーネントのアップグレードは、2 つの別個のメンテナンス期間にわたって実行できます。このタイプのアップグレードについては、第 4 章「システムアップグレードの計画」のマルチステージ システム アップグレード方法およびマルチサイト移行アップグレード方法で説明しています。

図 5-2 片方の新しいリリースバージョンに下位互換性がある場合



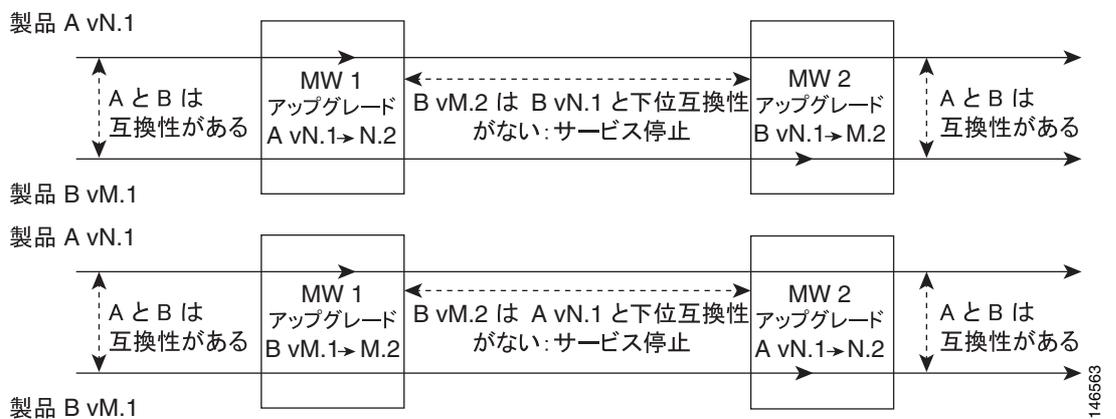
どちらの新しいバージョンにも下位互換性がない場合

どちらの新しいバージョンにも、他方のコンポーネントの以前のバージョンとの下位互換性がない場合があります。たとえば、CRS と Unified Communications Manager などです。

この場合は、最初の製品がアップグレードされてから 2 番目のコンポーネントがアップグレードされるまでの間、サービス停止状態になります。図 5-3 を参照してください。

たとえば、CRS 4.0(2) は Unified Communications Manager 6.0(1) をサポートしておらず、CRS 5.0(1) は Cisco Communications Manager 4.x をサポートしていません。どちらのコンポーネントも互いに下位互換性を持たないため、サービス停止を防ぐには、両方のコンポーネントを同じメンテナンス期間中にアップグレードする必要があります。このアップグレードについては、第 4 章「システムアップグレードの計画」の単一ステージアップグレード方法で説明しています。

図 5-3 どちらの新しいリリースバージョンにも下位互換性がない場合



146563

■ アップグレードリリースバージョン

アップグレードリリースバージョン

この項の各表では、ベース リリース セットおよびターゲット リリースセット内のコンポーネントのリリースバージョンを示し、Unified Communications Manager 6.0(1) に関連する追加の互換性情報およびアップグレードシーケンス情報を提供します。

各表には、次の情報が含まれています。

- カラム 1：アップグレード プロセスに関連する IPT コンポーネント。
- カラム 2：ベース リリース セット内のコンポーネントのリリースバージョン。
- カラム 3：ターゲット リリース セット内のコンポーネントのリリースバージョン。
- カラム 4：ベース リリース セット内のコンタクト センター コンポーネントが、ターゲット リリース内の Unified Communications Manager のバージョンとの互換性を持っているかどうか。
- カラム 5: Unified Communications Manager に対するコンタクト センター コンポーネントのアップグレード順序。「任意」は、Unified Communications Manager のアップグレードの前後どちらでも、そのコンポーネントをアップグレードできることを意味します。

Release 4.4 と Release 6.0(1) のソフトウェア リリース セット

表 5-1 に、IPC Systems Test Release 4.4 および Cisco Unified Communications Release 6.0(1) の各リリースセット内に存在する IPT コンポーネントのソフトウェアバージョンを示します。

表 5-1 Cisco Unified Communications System Release 4.4 リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 4.4 リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco Unified Communications Manager	4.2(3)	6.0(1)	あり ¹	—
Cisco Unified Communications Manager—Cisco IP Telephony Operating System	2000.4.4a SR5	Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Customer Response Solutions (Cisco Unified Contact Center Express)	4.0(4) SR1	5.0(1) SR1	なし	Unified Communications Manager のアップグレード後、Unified Communications Manager と同じメンテナンス期間中に CRS のフレッシュインストールを実行
Cisco Customer Response Solutions (IPCC Express) —Cisco IP Telephony Operating System	2000.4.4a SR5	OS 2003.1.1SR4	—	—
Cisco Emergency Responder	1.3(1a)	2.0(1)	あり	Unified Communications Manager の後
Cisco Unified Presence	未使用	6.0(1)	—	Unified Communications Manager の後

表 5-1 Cisco Unified Communications System Release 4.4 リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント (続き)

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 4.4 リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco Unity、Unity CM-TSP	4.2.1 / 8.1(3)	5.0, 8.1(3)	あり	Unified Communications Manager と同時に Unity TSP をアップグレード Unified Communications Manager の後に Unity をアップグレード
Cisco Unity、Microsoft Exchange	Microsoft Exchange 2000 SP4 および Microsoft Exchange 2003 SP2	Microsoft Exchange 2003 SP2 (Cisco Unity およびパートナー Exchange サーバ上) および Microsoft Exchange 2000SP3 または Exchange 2003SP2 (他のメッセージストアサーバ上)	—	Unity アップグレードの一部
Cisco Unity、IBM / Lotus Domino ²	7.0 (DUC 1.2.3 を併用)	7.0 (DUC 1.2.3 を併用)	あり	Unity アップグレードの一部
Cisco Unity Bridge	3.1(1)	未使用 ³	—	—
Cisco Unity Bridge のオペレーティングシステム	Win2003	未使用	—	—
Cisco Unity Express	2.3(1)	3.0(1)	あり	Unified Communications Manager の後
Cisco Unity Connection	1.2(1)	2.0(1)	あり	Unified Communications Manager と同時に Unity TSP をアップグレード Unified Communications Manager の後に Unity をアップグレード
Cisco Unified MeetingPlace Express	1.1(2)	2.0.1	あり	任意
Cisco Unified MeetingPlace	5.3	6.0	あり	任意
Cisco Unified Conferencing for TelePresence	未使用	1.1	あり	Unified Communications Manager のアップグレード後にフレッシュインストール
Cisco Unified Communications Manager Express	3.3 / IOS 12.4(7b)	4.1/IOS 12.4(15)T、 4.2/IOS 12.4(11)XW21 ⁴	あり	任意

■ アップグレードリリースバージョン

表 5-1 Cisco Unified Communications System Release 4.4 リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント (続き)

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 4.4 リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST)	3.3 / 12.4(7b)	4.1 / IOS 12.4(15)T	あり	任意
Cisco Unified Videoconferencing Multipoint Control Unit (MCU) 3511 および統合された Enhanced Media Processor (EMP) ²	MCU 4.1.9 / EMP 3.1.2	未使用	—	—
Cisco Unified Videoconferencing Gateway 3521 (ISDN BRI) ²	4.0.0.40	5.0.0.0.22	あり	任意
Cisco Unified Videoconferencing Gateway 3526 (ISDN PRI) ²	4.0.0.40	5.0.0.0.22	あり	任意
Cisco 1751(音声/データゲートウェイ)	12.4(7b)	12.4T P16	—	—
Cisco 1760(音声/データゲートウェイ)	12.4(7b)	12.4T P16	—	—
Cisco Unified Videoconferencing MCU 3540	4.0.31	4.2.10	あり	任意
Cisco Unified Videoconferencing MCU 3545	未使用	5.1.0.0.24	—	Unified Communications Manager のアップグレード後に新規インストール
Cisco 2610XM、2611XM、2620XM、2621XM、2650XM、2651XM、2691(ルータ)	12.4(7b)	12.4(15)T1	あり	任意
Cisco 2801、2821、2851、3825、3845 (ルータ、音声/データゲートウェイ)	12.4(7b)	12.4(15)T	あり	任意
Cisco 3660(音声/データゲートウェイ)	12.4(7b)	未使用	—	—
Cisco 3725 (ゲートキーパー)	12.4(7b)	未使用	—	—
Cisco 3745 (ゲートキーパー)	12.4(7b)	12.4(15)T	あり	任意
Cisco 3725、3745 (音声 / データゲートウェイ)	12.4(7b)	12.4(15)T	あり	任意
Cisco 3725、3745、3825 (SRTP および Secure SRST ゲートウェイ)	12.4(7b) / Advanced Enterprise Services パッケージ	12.4(15)T	あり	任意
Cisco 7206VXR (音声 / データゲートウェイ)	12.4(7b)	12.4(15)T	あり	任意
Cisco Catalyst 3500XL(アクセススイッチ)	12.0(5)WC13	12.0(5)WC17	あり	任意
Cisco Catalyst 3550 (アクセススイッチ)	12.1(25)SEC2	12.2(25)SEE3	あり	任意
Cisco Catalyst 3560 (アクセススイッチ)	12.2(25)SEE1	12.2(254)SEE3	あり	任意
Cisco Catalyst 3750(データセンタースイッチ)	12.2(25)SEE1	12.2(25)SEE3	あり	任意

表 5-1 Cisco Unified Communications System Release 4.4 リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント (続き)

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 4.4 リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco Catalyst 4506 (アクセス スイッチ)	12.2(25)EWA5	12.2(25)EWA8	あり	任意
Cisco Catalyst 6506、6509 (音声アクセス スイッチ、Supervisor 2 / MSFC2)	CatOS 8.5(4) / 12.2(18)SXF4	CatOS 8.5(8) / 12.2(18)SXF8	あり	任意
Cisco Catalyst 6506、6509 (コア スイッチ、Supervisor 720)	12.2(18)SXF4	12.2(18)SXF8 (ネイティブモード)	あり	任意
Cisco Catalyst Communication Media Module (CMM)	12.4(7b)	12.4(15)T	あり	任意
Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM)	3.1(3)	3.1.5	あり	任意
Cisco Catalyst 6608、6624 (音声ゲートウェイ)	Cisco Communications Manager に付属	Cisco Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Catalyst Express 500	12.2.25FY	未使用	—	—
Cisco VG224 (アナログ音声ゲートウェイ)	12.4(7b)	12.4(15)T	あり	任意
Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ)	1.3(1) ES8.2	1.3(2)	あり	任意
Cisco ATA 186、188 (アナログ電話アダプタ)	3.2(3)	Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Security Agent—Unified Communications Manager	4.5.1.655 / 2.0(5)	Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Security Agent—Cisco Emergency Responder	4.5.1.655 / 2.0(5)	Cisco Emergency Responder にバンドル	—	—
Cisco Security Agent—Cisco Customer Response Solutions	4.5.1.655 / 2.0(5)	5.0.0.216-3.0.4	—	—
Cisco Security Agent—Cisco Unity	4.5.1.639 / 2.0(3)	4.5.1.639-2.0.3	—	—
Cisco Unified Mobility	1.2(1)	Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Unified Operations Manager	1.1	2.0.1	なし	Unified Communications Manager のアップグレード段階前またはアップグレード段階中

■ アップグレードリリースバージョン

表 5-1 Cisco Unified Communications System Release 4.4 リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント (続き)

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 4.4 リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco Unified Service Monitor	1.0	2.0.1 ⁵	なし	Unified Communications Manager のアップグレード段階前またはアップグレード段階中
Cisco Unified Provisioning Manager	未使用	1.1 ⁵	—	Unified Communications Manager のアップグレード後に新規インストール
Cisco Unified Service Statistic Manager	未使用	1.0	—	Unified Communications Manager のアップグレード後に新規インストール
Cisco Resource Management Essentials (RME)	未使用	4.0.5	—	任意
Cisco Unified IP Phone	Cisco Unified Communications Manager に付属	Cisco Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Unified Application Environment	未使用	2.4	あり	新規インストール
Cisco Aironet 1200G アクセス ポイント (AP)	12.3(4)JA	12.3(8)JA	あり	任意
Cisco IP Communicator	2.0(1a)	3.0	あり	任意
Cisco Unified Personal Communicator	未使用	1.2(1)	—	Unified Communications Manager および CUPS の後に新規インストール
Security Monitoring、Analysis、および Response System	未使用	未使用	—	—
Cisco Unified Application Environment	未使用	2.4	—	新規インストール
Cisco Unified Video Advantage	2.0(2)	2.0(2)	あり	任意
McAfee Antivirus	Enterprise 7.1.0 Engine 4.4.00	Enterprise 8.0.0 パッチ バージョン : 11	—	—

1. マルチサイト分散展開 (H.323 クラスタ間トランクの場合のみ) に適用されます (ICT によってサポートされる機能)。
2. EUEM サイト モデルだけでテスト済みです。
3. 「未使用」とは、可用性が欠如している、サポート終了日が過ぎている、そのリリース セットのテスト要件ではないなどのさまざまな理由で、その特定のテスト環境でテストされなかったコンポーネントを示します。
4. Unified Communications Manager Express Release 4.2 および Cisco IOS Release 12.4(11)XW2 は、Unified Contact Center Express Release 5.0(1) との相互運用性のために必要です。
5. 保留中のリリースです。

Release 5.0(2) と Release 6.0(1) のソフトウェア リリース セット

表 5-2 に、Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) および Release 6.0(1) の各リリース セット内に存在する IPT コンポーネントのソフトウェア バージョンを示します。

表 5-2 Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 5.0(2) リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco Unified Communications Manager	5.0(4)	6.0(1)	あり ¹	—
Cisco Unified Communications Manager - Cisco IP Telephony Operating System	Unified Communications Manager に付属	Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Customer Response Solutions (Cisco Unified Contact Center Express)	4.5(2)	5.0(1) SR1	あり	
Cisco Customer Response Solutions (IPCC Express) Cisco IP Telephony Operating System	2000.4.2 SR8	OS 2003.1.1SR4	—	—
Cisco Emergency Responder	1.3(1a)	2.0(1)	あり	Unified Communications Manager の後
Cisco Unified Presence	1.0(1)	6.0(1)	あり	任意
Cisco Unity、 Unity CM-TSP	4.2(1) ES9、 8.1(2)	5.0、 8.1(3)	あり	Unified Communications Manager と同時に Unity TSP をアップグレード Unified Communications Manager の後に Unity をアップグレード
Cisco Unity、 Microsoft Exchange	Microsoft Exchange 2000 SP4 および Microsoft Exchange 2003 SP2	Microsoft Exchange 2003 SP2 (Cisco Unity およびパートナー Exchange サーバ上) および Microsoft Exchange 2000SP3 または Exchange 2003SP2 (他のメッセージストア サーバ上)	—	Unity アップグレードの一部
Cisco Unity、 IBM / Lotus Domino ²	6.5 (DUC 1.2.3 を併用)	7.0 (DUC 1.2.3 を併用)	—	Unity アップグレードの一部

■ アップグレードリリースバージョン

表 5-2 Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント (続き)

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 5.0(2) リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco Unity Express	2.2.2	3.0(1)	なし	Unified Communications Manager の後 (関連情報については、P.5-3 の「Cisco Unified Communications Manager のアップグレードと互換性に関する考慮事項」を参照)
Cisco Unity Connection	1.1(1)SR1 ES30 (SIP 統合用)、 1.1(1)SR1 および TSP 8.1.2 (SCCP のみの統合用)	2.0(1)	あり	Unified Communications Manager と同時に Unity TSP をアップグレード Unified Communications Manager の後に Unity をアップグレード
Cisco Unified MeetingPlace Express	1.1(2)	2.0.1	あり	任意
Cisco Unified MeetingPlace	5.3	6.0	あり	任意
Cisco Unified Conferencing for TelePresence	未使用	1.1	あり	Unified Communications Manager のアップグレード後にフレッシュインストール
Cisco Unified Communications Manager Express	3.4(0) / IOS 12.4(6)T	4.1/IOS 12.4(15)T、 4.2/IOS 12.4(11)XW21 ³	あり	任意
Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST)	3.4(0) / IOS 12.4(6)T	4.1 / IOS 12.4(15)T	あり	任意
Cisco Unified Videoconferencing Multipoint Control Unit (MCU) 3511 および Embedded Media Process (EMP) ²	MCU 4.2.9 / EMP 4.1.8 および 4.2.8.1	未使用 ⁴	—	—
Cisco Unified Videoconferencing Gateway 3521 (ISDN BRI) ²	4.0.0.40	5.0.0.0.22	あり	任意
Cisco Unified Videoconferencing Gateway 3526 (ISDN PRI) ²	4.0.0.40	5.0.0.0.22	あり	任意
Cisco 1760 (音声 / データ ゲートウェイ)	12.4(7b)	12.4T P16	—	—
Cisco Unified Videoconferencing MCU 3540	4.2.10	4.2.10	あり	任意
Cisco Unified Videoconferencing MCU 3545	未使用	5.1.0.0.24	—	新規インストール

表 5-2 Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント (続き)

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 5.0(2) リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco 2610XM、2611XM、2620XM、2621XM、2650XM、2651XM、2691 (ルータ)	12.4(6)T	12.4(15)T1	あり	任意
Cisco 2801、2821、2851、3825、3845 (ルータ、音声 / データゲートウェイ)	12.4(6)T	12.4(15)T	あり	任意
Cisco 3745 (ゲートキーパー)	12.4(6)T	12.4(15)T	あり	任意
Cisco 3725、3745 (音声 / データゲートウェイ)	12.4(6)T	12.4(15)T	あり	任意
Cisco 3725、3745、3825 (SRTP および Secure SRST ゲートウェイ)	12.4(6)T	12.4(15)T	あり	任意
Cisco 7206 (音声 / データゲートウェイ)	12.4(6)T	12.4(15)T	あり	任意
Cisco Catalyst 3500XL (アクセススイッチ)	12.0(5)WC15	12.0(5)WC17	あり	任意
Cisco Catalyst 3550 (アクセススイッチ)	12.2(25)SEC2	12.2(25)SEE3	あり	任意
Cisco Catalyst 3560 (アクセススイッチ)	12.2(254)SE1 - 3560	12.2(254)SEE3	あり	任意
Cisco Catalyst 3750 (データセンタースイッチ)	12.2(25)SEC2	12.2(25)SEE3	あり	任意
Cisco Catalyst 4506 (アクセススイッチ)	12.2(20)EWA (3.86)	12.2(25)EWA8	あり	任意
Cisco Catalyst 6506、6509 (音声アクセススイッチ、Supervisor 2 / MSFC2)	CatOS 8.5(2) / 12.2(18)SXF3	CatOS 8.5(6) / 12.2(18)SXF8	あり	任意
Cisco Catalyst 6506、6509 (コアスイッチ、Supervisor 720)	12.2(18)SXF3 (ネイティブモード)	12.2(18)SXF8 (ネイティブモード)	あり	任意
Cisco Catalyst Communication Media Module (CMM)	12.4(6)T	12.4(15)T	あり	任意
Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM)	3.1(3)	3.1(5)	あり	任意
Cisco Catalyst 6608、6624 (音声ゲートウェイ)	Cisco Unified Communications Manager にバンドル	Cisco Unified Communications Manager にバンドル	あり	任意
Cisco VG224 (アナログ音声ゲートウェイ)	12.4(6)T	12.4(15)T	あり	任意
Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ)	1.3(1) ES8.2	1.3(2)	あり	任意

■ アップグレードリリースバージョン

表 5-2 Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント (続き)

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 5.0(2) リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco ATA 186、188 (アナログ電話アダプタ)	Unified Communications Manager にバンドル	Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Security Agent—Unified Communications Manager	4.5.1(652.1)	Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Security Agent—Cisco Emergency Responder	4.5.1-639-2.0.4	Cisco Emergency Responder にバンドル	—	—
Cisco Security Agent—Cisco Customer Response Solutions	4.5.1-639-2.0.4	5.0.0.216-3.0.4	—	—
Cisco Security Agent—Cisco Unity Adaptive Security Appliance	4.5.1-639-2.0.3 7.2	4.5.1.639-2.0.3 8.0(2)	— あり	— 任意
Cisco Unified Mobility	1.2(1)	Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Unified Operations Manager	1.1	2.0.1	あり	任意
Cisco Unified Service Monitor	未使用	2.0.1	あり	任意
Cisco Unified Provisioning Manager	未使用	1.1 ⁵	—	Unified Communications Manager のアップグレード後に新規インストール
Cisco Unified Service Statistics Manager	未使用	1.0 ⁵	—	Unified Communications Manager のアップグレード後に新規インストール
Cisco Resource Management Essentials (RME)	4.0.3	4.05	あり	任意
Cisco Unified IP Phone	Cisco Unified Communications Manager にバンドル	Cisco Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Unified Application Environment	未使用	2.4	あり	新規インストール
Cisco Aironet 1200G アクセス ポイント (AP)	12.3(8)JA	12.3(8)JA	あり	任意
Cisco IP Communicator	2.0(1a)	3.0	あり	任意
Cisco Unified Personal Communicator	1.1(1)	1.2(1)	あり	任意
Cisco Unified Application Environment	未使用	2.4	—	新規インストール

表 5-2 Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント (続き)

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 5.0(2) リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco Unified Video Advantage	2.0(1a)	2.0(2)	あり	任意
McAfee Antivirus	Enterprise 8.0.0 パッチ バージョン : 11	Enterprise 8.0.0 パッチ バージョン : 11	あり	任意

1. マルチサイト分散に適用されます。
2. EUEM サイト モデルだけでテスト済みです。
3. Unified Communications Manager Express Release 4.2 および Cisco IOS Release 12.4(11)XW2 は、Unified Contact Center Express Release 5.0(1) との相互運用性のために必要です。
4. 「未使用」とは、可用性が欠如している、サポート終了日が過ぎている、そのリリース セットのテスト要件ではないなどのさまざまな理由で、その特定のテスト環境でテストされなかったコンポーネントを示します。
5. 保留中のリリースです。

Release 5.1(1) と Release 6.0(1) のソフトウェア リリース セット

表 5-3 に、Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) および Release 6.0(1) の各リリース セット内に存在する IPT コンポーネントのソフトウェア バージョンを示します。

表 5-3 Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 5.1(1) リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco Unified Communications Manager	5.1(1)	6.0(1)	あり ¹	—
Cisco Unified Communications Manager、Cisco IP Telephony Operating System	Unified Communications Manager にバンドル	Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Customer Response Solutions (Cisco Unified Contact Center Express)	4.5(2) SR1	5.0(1) SR1	あり	Unified Communications Manager の後
Cisco Customer Response Solutions (IPCC Express) Cisco IP Telephony Operating System	2000.4.3a SR3	OS 2003.1.1SR4	—	—
Cisco Emergency Responder	1.3(1a)	2.0(1)	あり	Unified Communications Manager の後
Cisco Unified Presence	1.0(3)	6.0(1)	あり	任意
Cisco Unity、Unity CM-TSP	4.2(1) ES27、8.1(2)	5.0、8.1(3)	あり	Unified Communications Manager と同時に Unity TSP をアップグレード Unified Communications Manager の後に Unity をアップグレード

■ アップグレードリリースバージョン

表 5-3 Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント (続き)

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 5.1(1) リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco Unity、Microsoft Exchange	Microsoft Exchange 2000 SP4 および Microsoft Exchange 2003 SP2	Microsoft Exchange 2003 SP2 (Cisco Unity およびパートナー Exchange サーバ上) および Microsoft Exchange 2000SP3 または Exchange 2003SP2 (他のメッセージストア サーバ上)	—	Unity アップグレードの一部
Cisco Unity、IBM / Lotus Domino ²	6.5 (DUC 1.2.3 を併用)	7.0 (DUC 1.2.3 を併用)	—	Unity アップグレードの一部
Cisco Unity Express	2.3(3)	3.0(1)	—	—
Cisco Unity Connection	1.2(1) (SIP および SCCP 統合用)	2.0(1)	あり	Unified Communications Manager と同時に Unity TSP をアップグレード Unified Communications Manager の後に Unity をアップグレード
Cisco Unified MeetingPlace Express	1.2(1)	2.0.1	あり	任意
Cisco Unified MeetingPlace	5.4	6.0	あり	任意
Cisco Unified Conferencing for TelePresence	未使用	1.1	あり	Unified Communications Manager のアップグレード後にフレッシュインストール
Cisco Unified Communications Manager Express	4.0(1) / IOS 12.4(9)T	4.1/IOS 12.4(15)T、 4.2/IOS 12.4(11)XW21 ³	あり	任意
Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST)	4.0(1) / IOS 12.4(9)T	4.1 / IOS 12.4(15)T	あり	任意
Cisco Unified Videoconferencing Multipoint Control Unit (MCU) 3511 および Enhanced Media Processor (EMP) ²	MCU 4.2.10 / EMP 4.2.8 および 4.2.8.1	未使用 ⁴	—	—
Cisco Unified Videoconferencing Gateway 3521 (ISDN BRI) ²	4.0.0.40	5.0.0.0.22	あり	任意
Cisco Unified Videoconferencing Gateway 3526 (ISDN PRI) ²	4.0.0.40	5.0.0.0.22	あり	任意
Cisco 1760 (音声 / データ ゲートウェイ)	12.4(9)T	12.4T P16	あり	任意

表 5-3 Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント (続き)

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 5.1(1) リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco Unified Videoconferencing MCU 3540	4.2.10	4.2.10	あり	任意
Cisco Unified Videoconferencing MCU 3545	5.0.0.0.58	5.1.0.0.24	あり	任意
Cisco 2610XM、2611XM、2620XM、2621XM、2650XM、2651XM、2691 (ルータ)	12.4(9)T	12.4(15)T1	あり	任意
Cisco 2801、2821、2851、3825、3845 (ルータ、音声/データゲートウェイ)	12.4(9)T	12.4(15)T	あり	任意
Cisco 3745 (ゲートキーパー)	12.4(9)T	12.4(15)T	あり	任意
Cisco 3725、3745 (音声/データゲートウェイ)	12.4(9)T	12.4(15)T	あり	任意
Cisco 3725、3745、3825 (SRTP および Secure SRST ゲートウェイ)	12.4(9)T	12.4(15)T	あり	任意
Cisco 7206 (音声/データゲートウェイ)	12.4(9)T	12.4(15)T	あり	任意
Cisco Catalyst 3500XL (アクセススイッチ)	12.0(5)WC15	12.0(5)WC17	あり	任意
Cisco Catalyst 3550 (アクセススイッチ)	12.2(25)SEE1	12.2(25)SEE3	あり	任意
Cisco Catalyst 3560 (アクセススイッチ)	12.2(25r)SE1 - 3560	12.2(254)SEE3	あり	任意
Cisco Catalyst 3750 (データセンタースイッチ)	12.2(25)SEE1	12.2(25)SEE3	あり	任意
Cisco Catalyst 4506 (アクセススイッチ)	12.2(25)EWA6	12.2(25)EWA8	あり	任意
Cisco Catalyst 6506、6509 (音声アクセススイッチ、Supervisor 2 / MSFC2)	CatOS 8.5(5) / 12.2(18)SXF4	CatOS 8.5(8) / 12.2(18)SXF8	あり	任意
Cisco Catalyst 6506、6509 (コアスイッチ、Supervisor 720)	12.2(18)SXF4 (ネイティブモード)	12.2(18)SXF8 (ネイティブモード)	あり	任意
Cisco Catalyst Communication Media Module (CMM)	12.4(9)T	12.4(15)T	あり	任意
Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM)	3.1(4)	3.1(5)	あり	任意
Cisco Catalyst 6608、6624 (音声ゲートウェイ)	Cisco Unified Communications Manager にバンドル	Cisco Unified Communications Manager にバンドル	あり	任意
Cisco VG224 (アナログ音声ゲートウェイ)	12.4(9)T	12.4(15)T	あり	任意

■ アップグレードリリースバージョン

表 5-3 Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント (続き)

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 5.1(1) リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ)	1.3(1) ES8.2	1.3(2)	あり	任意
Cisco ATA 186、188 (アナログ電話アダプタ)	Unified Communications Manager にバンドル	Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Security Agent—Unified Communications Manager	4.5.1.655 / 2.0(5)	Unified Communications Manager にバンドル		
Cisco Security Agent—Cisco Emergency Responder	5.0.0-1.8.7	Cisco Emergency Responder にバンドル	—	—
Cisco Security Agent—Cisco Customer Response Solutions	4.5.1.639-2.0.3	5.0.0.205-3.0.4	—	—
Cisco Security Agent—Cisco Unity	4.5.1.639-2.0.3	4.5.1.639-2.0.3	—	—
Adaptive Security Appliance	7.2	8.0(2)	あり	任意
Cisco Unified Mobility	1.2(2)	Unified Communications Manager と統合	—	—
Cisco Unified Operations Manager	2.0(1)	2.0.1	あり	任意
Cisco Unified Service Monitor	1.0	2.0.1	あり	任意
Cisco Unified Provisioning Manager	未使用	1.1 ⁵	—	Unified Communications Manager のアップグレード後に新規インストール
Cisco Unified Service Statistics Manager	未使用	1.0 ⁵	—	Unified Communications Manager のアップグレード後に新規インストール
Cisco Resource Management Essentials (RME)	4.0.3	4.0.5	あり	任意
Cisco Unified IP Phone	Cisco Unified Communications Manager にバンドル	Cisco Unified Communications Manager にバンドル	—	—
Cisco Aironet 1200G アクセス ポイント (AP)	12.3(8)JA2	12.3(8)JA	あり	任意
Cisco IP Communicator	2.0.2	3.0	あり	任意
Cisco Unified Personal Communicator	1.1(2)	1.2(1)	あり	任意
Cisco Unified Application Environment	未使用	2.4	あり	任意

表 5-3 Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) リリース セットおよび Release 6.0(1) リリース セット内の IPT コンポーネント (続き)

Cisco Unified Communications System のコンポーネント名	Release 5.1(1) リリース セット	Release 6.0(1) リリース セット	Unified Communications Manager 6.0(1) との互換性の有無	アップグレードの順序 (Unified Communications Manager に対して)
Cisco Unified Video Advantage	2.0(2)	2.0(2)	あり	任意
McAfee Antivirus	Enterprise 8.0.0 パッチ バージョン : 11	Enterprise 8.0.0 パッチ バージョン : 11	あり	任意

1. マルチサイト分散に適用されます。
2. EUEM サイト モデルだけでテスト済みです。
3. Unified Communications Manager Express Release 4.2 および Cisco IOS Release 12.4(11)XW2 は、Unified Contact Center Express Release 5.0(1) との相互運用性のために必要です。
4. 「未使用」とは、可用性が欠如している、サポート終了日が過ぎている、そのリリース セットのテスト要件ではないなどのさまざまな理由で、その特定のテスト環境でテストされなかったコンポーネントを示します。
5. 保留中のリリースです。

■ アップグレードリリースバージョン



システム アップグレードの実行

このトピックでは、Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) のさまざまな展開モデルで設定されたすべての IP テレフォニー (IPT) コンポーネントのアップグレード シーケンスについて詳しく説明します。

個別の IPT コンポーネントのアップグレード手順は、各コンポーネントのアップグレード マニュアルに記載されているため、このマニュアルでは説明していません。適切なアップグレード マニュアルとその URL については、「[関連資料](#)」の項のトピックを参照してください。

この章には、次の項があります。

- [IPT 展開モデル](#)
- [IPT コンポーネントのアップグレード](#)
- [関連資料](#)



(注)

IPT コンポーネントの名前の多くは、Cisco Unified Communications System のリリースの一部として変更されています。このマニュアルでは、以前のリリースの製品を指す場合でも、最新の製品名を使用しています。

IPT 展開モデル

このマニュアル内のアップグレード手順は、IPT テスト環境の展開モデルごとにカスタマイズされています。これは、各サイトに含まれているコンポーネントが異なるためです。

ターゲットリリース用にテストされた IPT 展開およびサイト モデルの詳細には、次の URL からアクセスできます。 http://www.cisco.com/iam/unified/ipt601/Review_Tested_Site_Models.htm

Cisco Unified Communications System の IPT テスト環境では、次の展開モデルがテストされています。

- [単一サイト モデル](#)
- [SRST を使用した集中型マルチサイト モデル](#)
- [分散型マルチサイト WAN モデル](#)
- [WAN を介したクラスタ化モデル](#)

当該の展開に最も適合する展開モデルを選択し、展開に適用されるアップグレード プロセスを判断します。次の各項では、各展開モデル内のコンポーネントの一般的なアップグレード シーケンスと、その他のアップグレード手順の詳細について説明します。

一般的なアップグレード シーケンスを確認したら、「[IPT コンポーネントのアップグレード](#)」に記載されているアップグレード方法のいずれかを使用して、コンポーネントをアップグレードします。

単一サイト モデル

IPT 単一サイト展開モデルでは、次の順序でコンポーネントをアップグレードします。

1. Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネント (Cisco Adaptive Security Appliance や Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM) など) を含むインフラストラクチャ コンポーネント
2. Cisco Unified Operations Manager や Cisco Unified Service Monitor などのネットワーク管理ツール



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

3. Cisco Unified Communications Manager(Cisco Unified IP Phone と Cisco IP Communicator は同時にアップグレードされます)
4. CRS (Unified Contact Center Express)
5. Cisco Unified Presence



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

6. Cisco Emergency Responder および保留音
7. アナログ電話ゲートウェイ (VG224、VG248)
8. PSTN ゲートウェイ (IOS、Communications Media Module)
9. ゲートキーパー
10. Cisco MeetingPlace コンポーネントおよび Cisco Unified MeetingPlace Express



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合、Cisco Unified MeetingPlace Express は適用されません。

11. Cisco Unity コンポーネントおよび Cisco Unity Connection
12. ビデオおよび無線コンポーネント
13. Cisco Unified Personal Communicator



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

14. Media Convergence Server (MCS) 上で共存する Cisco アプリケーション (Cisco Security Agent、JTAPI ソフトウェアなど)
15. MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アンチウイルス、バックアップ エージェント、管理エージェント (SNMP) など)



(注) Unified Communications Manager Release 5.1(1) の場合、共存するサードパーティ アプリケーションはサポートされないため、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

16. 他のサーバ上で運用する Cisco およびサードパーティの付加アプリケーションまたはエンドポイント (MIND CTI、SCCP ビデオ エンドポイントなど)

SRST を使用した集中型マルチサイト モデル

集中型マルチサイト モデルでは、中央サイトをアップグレードしてから、リモート SRST サイトをアップグレードする必要があります。

中央サイトごとに、次の順序でコンポーネントをアップグレードします。

1. Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネント (Cisco Adaptive Security Appliance や Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM) など) を含むインフラストラクチャ コンポーネント
2. Cisco Unified Operations Manager や Cisco Unified Service Monitor などのネットワーク管理ツール



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

3. Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified IP Phone と Cisco IP Communicator は同時にアップグレードされます)
4. CRS (Unified Contact Center Express)
5. Cisco Unified Presence



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

6. Cisco Emergency Responder および保留音
7. クラスタ間トランク (ICT) ゲートウェイ
8. アナログ電話ゲートウェイ (VG224、VG248)
9. PSTN ゲートウェイ (IOS、Communications Media Module)
10. ゲートキーパー
11. Cisco MeetingPlace コンポーネントおよび Cisco Unified MeetingPlace Express



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合、Cisco Unified MeetingPlace Express は適用されません。

12. Cisco Unity コンポーネントおよび Cisco Unity Connection
13. ビデオおよび無線コンポーネント
14. Cisco Unified Personal Communicator



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

15. Media Convergence Server (MCS) 上で共存する Cisco アプリケーション (Cisco Security Agent、JTAPI ソフトウェアなど)
16. MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アンチウイルス、バックアップ エージェント、管理エージェント (SNMP) など)



(注) Unified Communications Manager Release 6.0(1) の場合、サードパーティのオンボード エージェントは、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

17. 他のサーバ上で運用する Cisco およびサードパーティの付加アプリケーションまたはエンドポイント (MIND CTI、SCCP ビデオ エンドポイントなど)

リモートサイトごとに、次の順序でコンポーネントをアップグレードします。

1. Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネント (Cisco Adaptive Security Appliance や Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM) など) を含むインフラストラクチャ コンポーネント
2. Cisco Unified Operations Manager や Cisco Unified Service Monitor などのネットワーク管理ツール



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

3. アナログ音声ゲートウェイ (VG224、VG248)

4. PSTN ゲートウェイ (IOS、Communications Media Module)
5. Cisco Unified IP Phone (Cisco Unified Communications Manager クラスタを使用してアップグレードされます)
6. MCS 上で共存する Cisco アプリケーション (Cisco Security Agent、JTAPI ソフトウェアなど)
7. MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アンチウイルス、バックアップ エージェント、管理エージェント (SNMP) など)



(注) Unified Communications Manager Release 6.0(1) の場合、サードパーティのオンボード エージェントは、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

8. 他のサーバ上で運用する Cisco およびサードパーティの付加アプリケーションまたはエンドポイント (MIND CTI、SCCP ビデオ エンドポイントなど)

分散型マルチサイト WAN モデル

分散型マルチサイト モデルには、ICT または H.323 トランクによって相互接続された複数の Cisco Unified Communications Manager クラスタ サイトが含まれます。

各サイトのアップグレードは、アップグレード全体のプロセスにおける独立したステージとして取り扱う必要があります。

各サイト内のコンポーネントを次の順序でアップグレードします。

1. Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネント (Cisco Adaptive Security Appliance や Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM) など) を含むインフラストラクチャ コンポーネント
2. Cisco Unified Operations Manager や Cisco Unified Service Monitor などのネットワーク管理ツール



(注) System IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

3. Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified IP Phone と Cisco IP Communicator は同時にアップグレードされます)
4. CRS (Unified Contact Center Express)
5. Cisco Unified Presence



(注) System IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

6. Cisco Unified Communications Manager Express



(注) Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) または Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) からアップデートする場合は適用されません。

7. Cisco Emergency Responder および保留音
8. アナログ電話ゲートウェイ (VG224、VG248)
9. PSTN ゲートウェイ (IOS、Communications Media Module)
10. ゲートキーパー
11. Cisco MeetingPlace コンポーネントおよび Cisco Unified MeetingPlace Express



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合、Cisco Unified MeetingPlace Express は適用されません。

12. Cisco Unity コンポーネントおよび Cisco Unity Connection
13. ビデオおよび無線コンポーネント
14. Cisco Unified Personal Communicator



(注) System IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

15. MCS 上で共存する Cisco アプリケーション (Cisco Security Agent、JTAPI ソフトウェアなど)
16. MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アンチウイルス、バックアップ エージェント、管理エージェント (SNMP) など)



(注) Unified Communications Manager Release 6.0(1) の場合、サードパーティのオンボード エージェントは、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

17. 他のサーバ上で運用する Cisco およびサードパーティの付加アプリケーションまたはエンドポイント (MIND CTI、SCCP ビデオ エンドポイントなど)

WAN を介したクラスタ化モデル

WAN を介した IPT クラスタ化モデルでは、次の順序でコンポーネントをアップグレードします。

1. Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネント (Cisco Adaptive Security Appliance や Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM) など) を含むインフラストラクチャ コンポーネント
2. Cisco Unified Operations Manager や Cisco Unified Service Monitor などのネットワーク管理ツール



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

3. Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified IP Phone と Cisco IP Communicator は同時にアップグレードされます)
4. CRS (Unified Contact Center Express)
5. Cisco Unified Presence



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

6. Cisco Emergency Responder および保留音
7. アナログ電話ゲートウェイ (VG224、VG248)
8. PSTN ゲートウェイ (IOS、Communications Media Module)
9. ゲートキーパー
10. Cisco MeetingPlace コンポーネントおよび Cisco Unified MeetingPlace Express



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合、Cisco Unified MeetingPlace Express は適用されません。

11. Cisco Unity コンポーネントおよび Cisco Unity Connection
12. ビデオおよび無線コンポーネント
13. Cisco Unified Personal Communicator



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

14. Media Convergence Server (MCS) 上で共存する Cisco アプリケーション (Cisco Security Agent、JTAPI ソフトウェアなど)
15. MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アンチウイルス、バックアップ エージェント、管理エージェント (SNMP) など)



(注) Unified Communications Manager Release 5.1(1) の場合、共存するサードパーティ アプリケーションはサポートされないため、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

16. 他のサーバ上で運用する Cisco およびサードパーティの付加アプリケーションまたはエンドポイント (MIND CTI、SCCP ビデオ エンドポイントなど)

リモート サイトがある場合は、そのサイト内のコンポーネントを次の順序でアップグレードします。

1. Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネント (Cisco Adaptive Security Appliance や Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM) など) を含むインフラストラクチャ コンポーネント
2. Cisco Unified Operations Manager や Cisco Unified Service Monitor などのネットワーク管理ツール



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

3. Cisco Unified Communications Manager(Cisco Unified IP Phone と Cisco IP Communicator は同時にアップグレードされます)
4. CRS (Unified Contact Center Express)
5. Cisco Unified Presence



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

6. Cisco Emergency Responder および保留音
7. クラスタ間トランク (ICT) ゲートウェイ
8. アナログ電話ゲートウェイ (VG224、VG248)
9. PSTN ゲートウェイ (IOS、Communications Media Module)
10. ゲートキーパー
11. Cisco MeetingPlace コンポーネントおよび Cisco Unified MeetingPlace Express



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合、Cisco Unified MeetingPlace Express は適用されません。

12. Cisco Unity コンポーネントおよび Cisco Unity Connection
13. ビデオおよび無線コンポーネント
14. Cisco Unified Personal Communicator



(注) IP Communications Systems Test Release 4.4 からアップデートする場合は適用されません。

15. Media Convergence Server (MCS) 上で共存する Cisco アプリケーション (Cisco Security Agent、JTAPI ソフトウェアなど)
16. MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アンチウイルス、バックアップ エージェント、管理エージェント (SNMP) など)



(注) Unified Communications Manager Release 6.0(1) の場合、サードパーティのオンボード エージェントは、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

17. 他のサーバ上で運用する Cisco およびサードパーティの付加アプリケーションまたはエンドポイント (MIND CTI、SCCP ビデオ エンドポイントなど)

IPT コンポーネントのアップグレード

この項では、次に示すコンタクトセンターのコンポーネントのアップグレード方法について説明します。

- **単一ステージアップグレード**：小規模の単一サイトまたはマルチサイトのインストールに推奨されます。
- **マルチステージシステムアップグレード**：中規模または大規模の単一サイトまたは中規模マルチサイトのインストールに推奨されます。
- **マルチサイトの移行**：マルチサイトの移行アップグレード方法を使用して、大規模マルチサイトのIPTインストールをCisco Unified Communications Systemのリリースセットにアップグレードするには、この項に記載されている単一ステージまたはマルチステージシステムアップグレードの手順を使用します。

これらのアップグレード方法の詳細については、第4章「システムアップグレードの計画」を参照してください。また、アップグレードに関係するコンポーネントのソフトウェアリリースバージョンについては、第5章「システムアップグレードの準備」を参照してください。これら各種サイトのシート数の詳細については、第4章「システムアップグレードの計画」の表4-2を参照してください。

IPT コンポーネントのアップグレードに使用できるアップグレードパスは、第4章「システムアップグレードの計画」の「システムのアップグレードパス」で定義されています。

各コンポーネントをアップグレードする場合は、製品固有のアップグレードマニュアルを参照してください。コンポーネント固有のリリースノートとインストールおよびアップグレードマニュアルのURLリストについては、「関連資料」の項を参照してください。

単一ステージアップグレード

単一ステージアップグレードプロセスは、小規模の単一サイトと小規模マルチサイトのインストールに推奨されます。このアップグレードプロセスは、単一のメンテナンス期間に実行できます。この方法により、機能を維持したまま、比較的短時間でコンポーネントをアップグレードできます。

アップグレードに関係するコンポーネントのソフトウェアリリースバージョンについては、第5章「システムアップグレードの準備」を参照してください。環境や、ネットワークに展開されている基本的なリリースセットに基づいて、表6-1に示されている順序でコンポーネントをアップグレードします。

表6-1 IPT コンポーネントの単一ステージアップグレードの順序

アップグレードするコンポーネント	Release 4.4 リリースセット	Release 5.0(2) リリースセット	Release 5.1(1) リリースセット
Cisco Catalyst 6506 (コアスイッチ)	1	1	1
Cisco Catalyst 6509/3524 ¹ (アクセススイッチ)	2	2	2
Cisco Resource Management Essentials	—	3	3
Cisco Adaptive Security Appliance および Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM)	3	4	4
Cisco Unified Operations Manager および Cisco Unified Service Monitor	—	5	5

■ IPT コンポーネントのアップグレード

表 6-1 IPT コンポーネントの単一ステージアップグレードの順序 (続き)

アップグレードするコンポーネント	Release 4.4 リリース セット	Release 5.0(2) リリース セット	Release 5.1(1) リリース セット
Cisco Unified Communications Manager クラスタ(Cisco Unified IP Phone、Cisco Catalyst 6500/6000 ゲートウェイ、Cisco IP Communicator、および Cisco ATA186/188 アナログテレフォニーアダプタは、クラスタを使用してアップグレードされます)	4	6	6
Cisco Unified Communications Manager Express	5	7	7
CRS (Unified Contact Center Express)	6	8	8
Cisco Unified Presence	—	9	9
Cisco Emergency Responder	7	10	10
Cisco IOS ゲートウェイ	8	11	11
Cisco Communications Media Module	9	12	12
Cisco VG248 (アナログ電話ゲートウェイ)	10	13	13
Cisco VG244 (アナログ電話ゲートウェイ)	11	14	14
Cisco IOS ゲートキーパー	12	15	15
Cisco Unified MeetingPlace コンポーネント	13	16	16
Cisco Unified Personal Communicator	—	17	17
Cisco Unified MeetingPlace Express	—	18	18
Cisco Unity コンポーネントおよび Cisco Unity Connection	14	19	19
Cisco Unity-IBM/Lotus Domino ¹	15	20	20
Windows Exchange 2000	16	21	21
ドメイン コントローラ (Active Directory を含む)	17	22	22
SCCP/ H.323/ H.320 ¹ ビデオ エンドポイント	18	23	23
Cisco Unified Videoconferencing ゲートウェイ ¹ および Cisco Unified Videoconferencing System MCU	19	24	24
Cisco Unified VideoAdvantage (ビデオ PC エンドポイント)	20	25	25
Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント	21	26	26
Cisco Unified Personal Communicator	—	27	27
MCS サーバ上で共存する Cisco アプリケーション	22	28	28
MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント ²	23	29	29
他のサーバ上で運用する Cisco およびサードパーティ アプリケーション	24	30	30

1. Cisco Unified Communications System のテストでは、EUEM (European & Emerging Markets) サイト モデルだけでテストされています。
2. Unified Communications Manager Release 6.0(1) の場合、サードパーティのオンボード エージェントは、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

マルチステージ システム アップグレード

マルチステージ システム アップグレードとは、中規模および大規模の単一サイトと中規模マルチサイトのインストールに推奨されるアプローチです。このアップグレード プロセスでは、コンポーネントは、複数のステージまたはメンテナンス期間でのアップグレード用にグループ化されます。各メンテナンス期間には、各コンポーネントをアップグレードするときの推奨順序があります。

ステージへのコンポーネントのグループ化は、アップグレードするネットワークの規模によって異なる場合があります。小規模ネットワークの場合は、複数のメンテナンス期間が単一のメンテナンス期間に短縮されることがあります。大規模サイトの場合は、追加のステージが必要になることがあります。

各メンテナンス期間の終了後と、次のアップグレードステージを開始する前には、すべての基本および重要なコールタイプの動作が影響を受けていないことを確認するようお勧めします。また、アップグレードしたコンポーネントと、まだアップグレードしていないコンポーネントのリストを保持することもお勧めします。

アップグレードに関するコンポーネントのソフトウェア リリース バージョンについては、第5章「システムアップグレードの準備」を参照してください。環境や、ネットワークに展開されている基本的なリリース セットに基づいて、表 6-2 に示されている順序でコンポーネントをアップグレードします。

表 6-2 IPT コンポーネントのマルチステージ システム アップグレードの順序

IPT コンポーネントのアップグレード順序			
ステージ	Release 4.4	Release 5.0(2)	Release 5.1(1)
1	<ol style="list-style-type: none"> 1. コア スイッチ 2. アクセス スイッチ 3. Cisco Secure PIX ファイアウォール 4. Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. コア スイッチ 2. アクセス スイッチ 3. Cisco Resource Management Essentials 4. Cisco Unified Operations Manager 5. Cisco Unified Service Monitor 6. Cisco Secure PIX ファイアウォール 7. Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. コア スイッチ 2. アクセス スイッチ 3. Cisco Secure PIX ファイアウォール 4. Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM)
2	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager (ATA と Unified MobilityManager を含む) 2. Cisco Unified Communications Manager Express 3. Cisco Unity TSP 4. Cisco Unified IP Phone 5. Cisco IP Communicator 6. Cisco Emergency Responder 7. 保留音 8. Cisco Catalyst 6500/6000 ゲートウェイ 9. CRS¹ (Cisco Unified Contact Center Express) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager (ATA と Unified MobilityManager を含む) 2. Cisco Unified Communications Manager Express 3. Cisco Unity TSP 4. Cisco Unified IP Phone 5. Cisco IP Communicator 6. Cisco Emergency Responder 7. 保留音 8. Cisco Catalyst 6500/6000 ゲートウェイ 9. CRS (Cisco Unified Contact Center Express) 10. Cisco Unified Presence 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager (ATA と Unified MobilityManager を含む) 2. Cisco Unified Communications Manager Express 3. Cisco Unity TSP 4. Cisco Unified IP Phone 5. Cisco IP Communicator 6. Cisco Emergency Responder 7. 保留音 8. Cisco Catalyst 6500/6000 ゲートウェイ 9. CRS¹ (Cisco Unified Contact Center Express) 10. Cisco Unified Presence²

■ IPT コンポーネントのアップグレード

表 6-2 IPT コンポーネントのマルチステージ システム アップグレードの順序 (続き)

IPT コンポーネントのアップグレード順序			
ステージ	Release 4.4	Release 5.0(2)	Release 5.1(1)
3	<ol style="list-style-type: none"> 1. IOS ゲートウェイ (MGCP) 2. IOS ゲートウェイ (H.323) 3. Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ) 4. Cisco VG244 (アナログ音声ゲートウェイ) 5. PSTN ゲートウェイ (Communications Media Module) 6. IOS ゲートキーパー 	<ol style="list-style-type: none"> 1. IOS ゲートウェイ (MGCP) 2. IOS ゲートウェイ (H.323) 3. Cisco VG248 アナログ電話ゲートウェイ 4. Cisco VG244 アナログ電話ゲートウェイ 5. PSTN ゲートウェイ (Cisco Communications Media Module) 6. IOS ゲートキーパー 	<ol style="list-style-type: none"> 1. IOS ゲートウェイ (MGCP) 2. IOS ゲートウェイ (H.323) 3. Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ) 4. Cisco VG244 (アナログ音声ゲートウェイ) 5. PSTN ゲートウェイ (Communications Media Module) 6. IOS ゲートキーパー
4	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco MeetingPlace コンポーネント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified MeetingPlace 2. Cisco Unified MeetingPlace Express 3. Cisco Unified MeetingPlace Audio Server 4. Cisco Unified MeetingPlace IP Gateway 5. Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing 6. Cisco Unified MeetingPlace Gateway SIM 7. Cisco Unified MeetingPlace Video Integration 8. Cisco Unified MeetingPlace for Outlook <p> (注) Cisco Unified Videoconferencing System 3545 は、このステージで Cisco Unified MeetingPlace をアップグレードした後にインストールする必要があります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco MeetingPlace コンポーネント
5	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity コンポーネント 2. Cisco Unity Express 3. Cisco Unity、IBM/Lotus Domino³ 4. Windows Exchange 2000 5. ドメイン コントローラ (Active Directory を含む) 6. Cisco Unity Connection 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity 2. Cisco Unity Express 3. Cisco Unity-IBM/Lotus Domino³ 4. Windows Exchange 2000/2003 5. ドメイン コントローラ 6. Cisco Unity Connection 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity コンポーネント 2. Cisco Unity Express 3. Cisco Unity、IBM/Lotus Domino³ 4. Windows Exchange 2000 5. ドメイン コントローラ (Active Directory を含む) 6. Cisco Unity 用の Cisco Catalyst 6000 ゲートウェイ 7. Cisco Unity Connection

表 6-2 IPT コンポーネントのマルチステージ システム アップグレードの順序 (続き)

IPT コンポーネントのアップグレード順序			
ステージ	Release 4.4	Release 5.0(2)	Release 5.1(1)
6	<ol style="list-style-type: none"> 1. SCCP/ H.323 /H.320³ ビデオ エンドポイント 2. IP/VC ゲートウェイ³ および MCU 3. Cisco VT Advantage (ビデオ PC エンドポイント) 4. Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. SCCP/ H.323 /H.320² ビデオ エンドポイント 2. Cisco Unified Videoconferencing ゲートウェイ² および Cisco Unified Videoconferencing System MCU 3. Cisco Unified Video Advantage (ビデオ PC エンドポイント) 4. Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント 5. Cisco Unified Personal Communicator 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Personal Communicator² 2. SCCP/ H.323 /H.320³ ビデオ エンドポイント 3. IP/VC ゲートウェイ³ および MCU 4. Cisco VT Advantage (ビデオ PC エンドポイント) 5. Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント
7	サーバ上で共存する Cisco アプリケーション (アップグレード順序は、アップグレードするアプリケーションによって異なります)	サーバ上で共存する Cisco アプリケーション (アップグレード順序は、アップグレードするアプリケーションによって異なります)	サーバ上で共存する Cisco アプリケーション (アップグレード順序は、アップグレードするアプリケーションによって異なります)
8	MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アップグレード順序は、アップグレードするアプリケーションによって異なります)	MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アップグレード順序は、アップグレードするアプリケーションによって異なります)	MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アップグレード順序は、アップグレードするアプリケーションによって異なります)

1. CRS システムはアップグレードできません。このシステムは、Cisco Unified Communications Manager のアップグレードと同じメンテナンス期間に新規インストールする必要があります。
2. 新製品 (インストールが必要です)
3. Cisco Unified Communications System のテストでは、EUEM (European & Emerging Markets) サイト モデルだけでテストされています。

関連資料

次の各項では、Cisco Unified Communications System のコンポーネントに関する互換性ガイドとインストール マニュアルを示します。

- [互換性ガイド](#)
- [コンポーネントのリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアル](#)

互換性ガイド

次の資料には、コンポーネントの互換性に関する情報が記載されています。

- *Cisco Unity and the Software on Subscriber Workstations* :
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/compatibility/matrix/cuclientmtx.html
- *SCCP Compatibility Matrix: Cisco Unity, the Cisco Unity-CM TSP, Cisco Communications Manager, and Cisco Communications Manager Express* :
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/compatibility/matrix/cutspmtx.html
- *SIP Trunk Compatibility Matrix: Cisco Unity, Cisco Communications Manager, and Cisco Communications Manager Express* :
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/compatibility/matrix/cusiptrunkmtx.html
- *Cisco Response Solutions (CRS) Software and Hardware Compatibility Guide* :
http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/sw_ap_to/crscomtx.pdf
- *Cisco Communications Manager Express and Cisco IOS Software Version Compatibility Matrix* :
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/cucme/requirements/guide/33matrix.htm
- Cisco Unified Communications System Release Compatibility and Summary Matrixes :
<http://www.cisco.com/go/unified-techinfo>
- Cisco Unified Communications Compatibility Tool :
<http://tools.cisco.com/ITDIT/vtgsc>

コンポーネントのリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアル

表 6-3 に、コンポーネントのリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアルへの参照を示します。これらの URL は、各マニュアルのさまざまなリリース バージョンを示す Web ページにリンクしています。ベースおよびターゲットのリリース セットに含まれているコンポーネントのリリース バージョンに基づいて、適切なマニュアルを確認してください。

表 6-3 コンポーネント固有のリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアル

コンポーネント	リリース ノート	インストールおよびアップグレード マニュアル
Cisco Unified Communications Manager	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps556/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice/sw/ps556/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unity	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps2237/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice/sw/ps2237/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unity Express	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps5520/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice/sw/ps5520/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified MeetingPlace	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod_installation_guides_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified MeetingPlace Express	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6533/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6533/prod_installation_guides_list.html

表 6-3 コンポーネント固有のリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアル (続き)

コンポーネント	リリース ノート	インストールおよびアップグレード マニュアル
Cisco Unified Conferencing for TelePresence	http://www.cisco.com/en/US/products/ps7266/tsd_products_support_series_home.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps7266/tsd_products_support_series_home.html
Cisco IP/VC 3500 シリーズ Videoconferencing	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/video/ps1870/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/video/ps1870/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified Video Advantage	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps5662/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps5662/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unity Connection	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified IP Phone 7900 シリーズ	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified Operations Manager	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6535/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6535/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified Presence	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/tsd_products_support_install_and_upgrade.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/prod_release_notes_list.html
Cisco Unified Service Monitor	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6536/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6536/tsd_products_support_install_and_upgrade.html
Cisco IP Communicator	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps5475/prod_release_notes_list.html	—
CRS (Cisco Unified Contact Center Express)	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1846/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1846/prod_installation_guides_list.html
Cisco Emergency Responder	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps842/prod_release_notes_list.html	—
Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony	—	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicew/ps2169/prod_installation_guides_list.html
Cisco 3700 シリーズ音声ゲートウェイ / ゲートキーパー	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps282/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps282/prod_installation_guides_list.html
Cisco Catalyst 3550 シリーズ アクセス スイッチ	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps646/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps646/prod_installation_guides_list.html
Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチ	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps708/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps708/prod_installation_guides_list.html
Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.4 T	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6441/prod_release_notes_list.html	—



INDEX

- C
- Cisco CRS
- アップグレードに関する考慮事項 5-6
 - アップグレードの順序 5-9
- Cisco Unified Communications Manager、アップグレードに関する考慮事項 5-3, 5-4
- Cisco Unified Communications System
- インストールの要件 1-2
 - 概要 1-1
- Cisco Unified IP Phone、アップグレードに関する考慮事項 5-6
- I
- IP テレフォニー
- アップグレードパス 4-13
 - コンポーネント 1-1, 4-2, 6-1
 - 製品 1-1, 4-2, 6-1
- IPT
- コンポーネント 6-9
 - 製品 6-9
- S
- SRST を使用した集中型マルチサイト展開モデル 3-3, 6-3
- W
- WAN を介したクラスタ化展開モデル 3-4
- あ
- アップグレード
- Cisco CRS 5-6
 - Cisco CRS 用の順序 5-9
 - Cisco Unified Communications Manager 5-3, 5-4
 - Cisco Unified IP Phone 5-6
 - flash-cut 4-14, 4-15
 - IPT コンポーネントの順序 6-2
 - IPT 単一サイト展開モデル 6-2
 - IPT 展開モデル 6-1
 - shrink-and-grow 4-14, 4-16
 - SRST を使用した集中型 IPT マルチサイト展開モデル 6-3
 - WAN を介したクラスタ化展開モデル 6-6
 - 新しいハードウェア上のシングルステージ 4-16
 - 一般的なアプローチ 5-2
 - 期間 4-21
 - 既存のハードウェア上のマルチステージ 4-14, 4-17
 - 共存アプリケーション 1-2, 4-2, 6-3, 6-7
 - 計画 4-1
 - 高レベルの作業 4-4
 - コンポーネント 4-6, 6-1, 6-9
 - コンポーネントのグループ化 6-11
 - コンポーネントの順序 5-1, 5-2, 6-1
 - サードパーティのアプリケーション 1-2, 4-2, 6-3, 6-7
 - サードパーティのオフボードアプリケーション 1-2, 4-2
 - サイト間 4-19
 - サイト内 4-17
 - サポートされているパス 4-12
 - システムの依存関係 5-3
 - システムレベル コンポーネント 1-2, 4-2
 - 準備 5-1
 - 小規模サイトの 4-14, 6-9
 - 推奨されるパス 4-12
 - スタンドアロン コンポーネント 1-2, 4-2
 - 大規模なマルチサイトの 4-15, 6-9
 - 単一サイト 4-15, 4-16
 - 単一ステージ 4-14, 6-9
 - 中規模から大規模サイトの 4-14, 6-9, 6-10
 - 同時 4-15
 - ハイブリッド システムへ 4-14, 4-17, 4-18, 5-7
 - ハイブリッド ネットワークへ 4-15, 4-19

- パス 4-13
- 部分的 (ハイブリッド システム) 4-14, 4-17, 4-18, 5-7
- 部分的 (ハイブリッド ネットワーク) 4-15, 4-19
- プロセス 4-4, 6-1
- 分散型マルチサイト WAN 展開モデル 6-5
- 方法 4-4, 4-14, 4-21
- 方法の概要 4-21
- マイナー リリース 4-12
- マルチサイト 4-15, 5-3, 5-7, 6-9
- マルチサイト移行 4-15
- マルチステージ 4-14, 4-17, 5-3, 5-7, 6-9, 6-10
- メジャー リリース 4-12
- メンテナンス リリース 4-12
- ロードマップ 4-4
- アップグレードパス
 - IPT コンポーネントの 4-13
 - オプション 4-13
- アップグレード方法
 - 新しいハードウェア上のシングルステージ 4-14
 - 既存のハードウェア上のシングルステージ 4-14, 4-15
 - 小規模サイトの 6-9
 - 大規模なマルチサイトの 6-9
 - 中規模から大規模サイトの 6-9, 6-10
- アプリケーション
 - 共存 1-2, 4-2, 6-3, 6-7
 - サードパーティ 1-2, 4-2, 6-3, 6-7
 - サードパーティのオフボード 1-2, 4-2
- い
- インストール
 - SRST を使用した集中型マルチサイト展開モデルの順序 3-3
 - WAN を介したクラスタ化展開モデルの順序 3-4
 - 一般的な方法 2-3
 - インストール ベース展開 1-3
 - インストール後の作業 3-8
 - インストール前のアクティビティ 2-2
 - 概要 1-3, 1-4
 - グリーンフィールド展開 1-3
 - 高レベルの作業 1-4
 - コンポーネント 3-5
 - コンポーネントの順序 3-5, 3-6
- シーケンス 2-3
- 主要コンポーネント 1-5
- 小規模サイトの 3-5
- 資料 3-9
- 大規模なマルチサイトの 3-5
- 単一サイト モデルの順序 3-2
- 単一ステージ 1-7, 3-5
- 中規模から大規模サイトの 3-5, 3-6
- 展開モデル 3-2
- 始める前に 2-2
- フェーズ 2-2
- ブラウンフィールド展開 1-3
- プロセス 1-4
- 分散型マルチサイト WAN 展開モデルの順序 3-4
- 方法 1-7
- マルチサイト 3-5
- マルチサイトの段階的 1-7
- マルチステージ 3-5, 3-6
- レガシー展開 1-3
- インストール ベース展開
 - 説明 1-3
 - リリース セット 1-3
- インストール後の作業 3-8
- インターワーキング
 - コンポーネント 4-19
 - リリース セット 4-15
- か
- 下位互換性
 - アップグレード シーケンス 5-2
 - コンポーネント 4-2, 4-18, 5-2, 5-7, 5-8, 5-9
 - シナリオ 5-7, 5-8, 5-9
- く
- グリーンフィールド展開
 - 説明 1-3
 - 単一ステージ インストール 1-7
 - リリース セット 1-4
- こ
- コール タイプ、基本のおよび重要な 3-6, 6-11

互換性

- 下位 2-3, 4-2, 4-18, 5-2, 5-7, 5-8, 5-9
- コンポーネント 2-8, 4-18, 5-1, 5-3
- ソフトウェア 5-3

コンポーネント

- Cisco Unified Communications System Release 5-15
- Cisco Unified Communications System Release 4.4 リリース セット 5-10
- Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) からのアップグレードにおいて新規となる 4-10
- Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) からのアップグレードにおいて新規となる 4-10
- Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) リリース セット 5-19
- Cisco Unified Communications System Release 6.0(1) における新しい 4-9
- IP Communications Systems Release 4.4 からのアップグレードにおいて新規となる 4-9
- IP テレフォニー 1-1, 4-2, 6-1
- IPT 3-5, 6-9
- IPT コンポーネントのアップグレード順序 6-2
- アップグレードの順序 5-1, 5-2, 6-1
- アプリケーション クライアント 5-2
- アプリケーション サーバ 5-2
- インストール時 1-5
- インストールの概要 1-5
- インターワーキング 4-19
- インフラストラクチャ 5-2
- 下位互換性 4-2, 4-18, 5-2, 5-7, 5-8, 5-9
- ゲートウェイおよびゲートキーパー 5-2
- コール処理 2-3, 5-2
- 互換性 2-8, 4-18, 5-1, 5-3
- 相互運用性 1-1, 2-8, 4-18, 5-3
- ターゲット リリース セット内 4-9
- ターゲット リリース セットに含まれていない 4-11
- ベース リリース セット内 4-6
- リリース セットの定義 4-3

さ

サービス

- 停止 5-7, 5-8
- ~ に対する影響 4-18, 5-3, 5-8, 5-9

し

システム

- アップグレードに関連する 4-3
- アップグレードの依存関係 5-3
- サービス低下 5-3
- サービス停止 5-7, 5-8, 5-9
- サービスの重要性 2-3, 5-2
- サービスの中断 4-18

システム リリース

- マイナー リリース 4-12
- メジャー リリース 4-12
- メンテナンス リリース 4-12

資料

- アップグレード 3-9, 6-14
- インストール、設定と管理 3-9, 6-14
- 関連 3-9

せ

製品

- IP テレフォニー 1-1, 4-2, 6-1
- IPT 3-5, 6-9

そ

相互運用性

- コンポーネント レベルでのリリース間の 4-21
- サイト レベルでのリリース間の 4-21
- システム コンポーネント 1-1, 2-8, 5-3

ソフトウェア

- 互換性 5-3
- リリース セット 4-3

ソフトウェア バージョン

- Cisco Unified Communications System Release 4.4 のコンポーネント 5-10
- Cisco Unified Communications System Release 5.0(2) のソフトウェア バージョン マトリクス 5-15
- Cisco Unified Communications System Release 5.1(1) のコンポーネント 5-19
- マトリクス 2-4, 5-10, 5-19

た

対象読者、このマニュアルの viii

単一サイト展開モデル 3-2
 単一サイトモデル、アップグレード 6-2
 単一ステージ
 アップグレード 4-14
 インストール 1-7, 3-5

て

展開モデル
 IPT アップグレード順序 6-1, 6-2, 6-6
 IPT 単一サイトモデル 6-2
 SRST を使用した集中型マルチサイト 3-3, 6-3
 SRST を使用した集中型マルチサイト モデル 6-3
 WAN を介したクラスタ化 3-4, 6-6
 アップグレード プロセス 6-1
 アップグレードの 6-2
 インストール プロセス 3-2
 概要 3-2
 単一サイト 3-2
 トポロジ 4-3
 分散型マルチサイト WAN 3-4, 6-5

は

ハードウェア
 アップグレード 4-2
 インストール 1-2
 機器のチェック 4-4
 サポートされている 4-4
 要件 4-4

ふ

ブラウンフィールド展開 1-3
 分散型マルチサイト WAN 展開モデル 3-4

ま

マイナー リリース 4-12
 マルチサイトの段階的インストール 1-7
 マルチステージ アップグレード 4-14
 マルチステージ インストール 3-5
 プロセス 3-6
 レガシー展開の場合 1-7

め

メジャー リリース 4-12
 メンテナンス リリース 4-12
 メンテナンス期間
 単一 4-14, 4-15, 4-16
 複数の 4-14, 4-16, 4-17, 6-10

り

リリース セット

Cisco Unified Communications System Release 4.4 の
 コンポーネント 5-10
 Cisco Unified Communications System Release 5.0(2)
 4-3
 Cisco Unified Communications System Release 5.0(2)
 のコンポーネント 5-15
 Cisco Unified Communications System Release 5.1(1)
 4-3
 Cisco Unified Communications System Release 5.1(1)
 のコンポーネント 5-19
 Cisco Unified Communications System Release のコン
 ポーネント 5-15
 IP Communications Systems Test Release 4.4 4-3
 Systems Test から System リリースへ 4-12
 アップグレードの 4-3
 インストール ベース展開 1-3
 インターワーキング 4-15
 概要 1-3
 グリーンフィールド展開 1-4
 コンポーネント 5-15
 ソフトウェア バージョン 2-4
 ターゲット 4-9
 ターゲット リリース 4-3
 ~ の定義 4-3
 ベース リリース 4-3
 マイナーからマイナーへのアップグレード
 4-12
 メジャーからマイナーへのアップグレード
 4-12
 メジャーからメジャーへのアップグレード
 4-12
 レガシー展開 1-3

れ

レガシー展開
 説明 1-3

単一ステージ展開	1-7
マルチステージ インストール	1-7
リリース セット	1-3